

【第4日目12月4日(金)】
4T17 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)
9:00-11:30
タンパク質 III

 オーガナイザー：木村 洋子(静岡大学)
 島田 友裕(東京工業大学)

4T17-01 (3P0376)
[9:00]
Ubiquitin Dependent Modulation of ASK1/ASK2 Signaling

Ran Cheng, Kazuki Hattori, Hidenori Ichijo (Cell Signaling, Grad. Sch. Of Pharmaceut. Sci., Univ. of Tokyo)

4T17-02 (3P0377)
[9:10]
脱ユビキチン化酵素Usp8による一次シリアの制御

 笠原 広介^{1,2}, 青木 啓将^{1,2}, 田中 宏樹¹, 清野 透³, 高坂 美恵子⁴, 福田 枝里子⁵, 五島 直樹³, 稲垣 昌樹^{1,6} (¹愛知がんセ・研・腫瘍医化学, ²名大・院薬・腫瘍制御, ³国がんセ・研・発がん・予防, ⁴バイオ産業情報化コンソーシアム, ⁵産総研・定量プロテオミクス, ⁶名大・医・細胞腫瘍)

4T17-03 (3P0378)
[9:20]
脱ユビキチン化酵素CYLDを分解し、がん化を促進するE3リガーゼの同定・解析

 上松 篤史¹, 高橋 宏隆¹, 竹田 浩之¹, 徳永 文稔², 山田 六平³, 宮城 洋平³, 澤崎 達也¹ (¹愛媛大・PROS, ²群馬大・生調研・分子細胞制御, ³神奈川県立がんセンター臨床研究所)

4T17-04 (3P0379)
[9:30]
ミトコンドリア内膜局在RhomboidプロテアーゼPARLの基質予測

今井 賢一郎, 深沢 嘉紀, 富井 健太郎, ホートン ボール (産総研・創薬基盤)

4T17-05 (3P0380)
[9:40]
S2Pファミリー膜内切断プロテアーゼRsePの膜内挿入ループ領域を介した基質選別

 秋山 光市郎¹, 水野 慎也¹, 檜村 洋平¹, 森 博幸¹, 禾 見和², 秋山 芳展¹ (¹京大・ウイルス研, ²横浜市大・院・生命医科学)

4T17-06 (3P0381)
[9:50]
大腸菌における細胞増殖開始時のリボソームの分解現象

 島田 友裕¹, 齋藤 菜摘^{2,3}, 田中 寛¹ (¹東工大・資源研, ²鶴岡高専, ³慶応大・先端生命研)

4T17-07 (3P0382)
[10:00]
小胞体の予防的品質管理における新生鎖分解の分子機構

門脇 寿枝, 西頭 英起 (宮崎大・医)

4T17-08 (3P0383)
[10:10]
BAG6依存的な膜貫通タンパク質代謝制御の解明

高橋 俊樹, 川原 裕之 (首都大・院理工・生命科学)

4T17-09 (3P0384)
[10:20]
Derlin2/3およびHerp1/2はSEL1L依存的な構造異常タンパク質分解経路に必要である

 杉本 岳大¹, 蛭川 暁¹, 山野 晋平¹, 石川 時郎¹, 岡田 徹也¹, 武田 俊一², 森 和俊¹ (¹京大・院理・生物物理, ²京大・院医・放射遺伝)

4T17-10 (3P0420)
[10:30]
酵母Bro1 VドメインとYP(X)nLモチーフを持つターゲットタンパク質との相互作用の解析

 木村 洋子¹, 谷川 美頼², 川脇 純子³, 高木 賢治⁴, 水島 恒裕¹, 前田 達哉², 田中 啓二¹ (¹静大・院農, ²東大・分生研, ³都医学研・蛋白質代謝, ⁴兵庫県立大・生命理学)

4T17-11 (3P0421)
[10:40]
ALG-2相互作用タンパク質がALG-2と結合するための構造的特性の再検討

小島 亨介, 松尾 里奈, 張 維, 高橋 健, 高原 照直, 柴田 秀樹, 牧 正敏 (名大院・生命農・応用分子生命科)

4T17-12 (3P0422)
[10:50]
ニワトリ ZP 糖タンパク質のドメイン間相互作用の解明と卵膜構造モデルの構築

 奥村 裕紀¹, 佐藤 喬洋¹, 佐久間 梨央¹, 福島 英晃¹, 松田 幹², 氏田 稔¹ (¹名城大・院農・農学, ²名大・院生命農・応用分子生命科学)

4T17-13 (3P0423) [11:00]

魚類ニューログロビンの細胞膜透過におけるヘムの配位状態の影響
小野塚 渉,若杉 桂輔 (東大・総合文化・生命環境)

4T17-14 (3P0424) [11:10]

HGF蛋白質のエンジニアリングによるc-Metシグナリング機構の解明

海津 正賢¹, 酒井 克也², 小笠原 諭³, 加藤 幸成³, 松本 邦夫², 高木 淳一¹ (1)阪大・蛋白研, (2)金沢大・がん進展制御研, (3)東北大・医)

4T17-15 (3P0425) [11:20]

レトロウイルスの抑制性因子であるZFP809の特徴解析

市田 悠¹, 宇都宮 優子¹, 安田 徹¹, 中林 一彦², 佐藤 智典³, 小野寺 雅史¹ (1)国立成育・研究所・成育遺伝, (2)国立成育・研究所・周産期, (3)慶大・生命情報)

4T18 第18会場(神戸国際会議場 4F 402) 9:00-11:30

疾患生物学VI

オーガナイザー: 大木 理恵子 (国立がん研究センター)
近藤 亨 (北海道大学)

4T18-01 (3P1063) [9:00]

線維芽細胞のp53不活化による細胞間接触依存的ながん進展制御機構

大友 亮¹, 宮崎 允^{1,2}, 日比谷 優子¹, 江成 政人¹ (1)国立がん研究セ・研・難治進行がん, (2)東大・新領域)

4T18-02 (3P1064) [9:10]

p53標的遺伝子PAD5はHSF1を活性化することによってがん化を促進する

浅野 良則^{1,2}, 川瀬 竜也^{3,4}, 建部 聡子⁴, 田代 文夫⁴, 並木 秀男⁵, 仙波 憲太郎^{2,6}, 大木 理恵子¹ (1)国立がん研究セ・研・希少がん, (2)早大院・先進理工・生命医科, (3)国立がん研究セ・研・放射線, (4)東理大・基礎工・生物工, (5)早大院・先進理工・生命理工, (6)福島医・医産TRセ)

4T18-03 (3P1065) [9:20]

新規p53標的遺伝子LIMA1の発現誘導は癌細胞浸潤の抑制に必要である

大箸 智子, 井戸川 雅史, 梅田 璃子, 佐々木 泰史, 時野 隆至 (札幌医大・フロンティア研・ゲノム医科学)

4T18-04 (3P1066) [9:30]

肺腺がんにおいてTSPAN2-CD44相互作用は新規治療標的となる

宮崎 允^{1,2}, 大友 亮¹, 日比谷 優子¹, 大坪 千裕¹, 柳澤 直人^{1,3}, 渡邊 俊樹², 江成 政人¹ (1)国立がん研究セ・研・難治進行がん, (2)東大・新領域, (3)東京バイオテクノロジー専門学校)

4T18-05 (3P1067) [9:40]

エストロゲン依存型BRCA2タンパク質の機能解析

梅垣 麻里子¹, 鶴巻 宣秀², 高岡 美帆¹, 中西 啓¹, 三木 義男^{1,3} (1)東京医科歯科大学・難研・分子遺伝, (2)ライカ マイクロシステムズ株式会社, (3)癌研・研・遺伝子診断)

4T18-06 (3P1068) [9:50]

脂肪細胞分化関連因子fad104によるSTAT3シグナルの制御機構の解析

加藤 大輝, 西塚 誠, 長田 茂宏, 今川 正良 (名市大・院薬・分子生物)

4T18-07 (3P1069) [10:00]

FBW7(FBXW7)機能低下腫瘍にみられる染色体不安定性はCENP-Aのリン酸化により引き起こされる

高田 護^{1,2}, 鈴木 應志¹, Qing Zhang¹ (1)ノースカロライナ大学チャペルヒル校, (2)千葉大・医)

4T18-08 (3P1070) [10:10]

Proteosomal degradation of p47 by HTLV-1 Tax and p47 promoter methylation enhanced CADM1 expression in ATLL cells

Ichiro Nishikata¹, Shingo Nakahata¹, Tomonaga Ichikawa¹, Masahiro Fujii², Hidekatsu Iha³, Yuetsu Tanaka⁴, Kazuhiro Morishita¹ (1)Dept. of Med. Sci., Faculty of Med., Univ. of Miyazaki, (2)Graduate School of Medical and Dental Sciences, University of Niigata., (3)Department of Microbiology, Oita University Faculty of Medicine, Yufu, Oita, Japan, (4)Department of Immunology, Graduate School of Medicine, University of Ryukyus)

4T18-09 (3P1071) **[10:20]**

融合遺伝子産物CD74-NRG1はErbB-NFκB-IGF2経路を活性化し、がん幹細胞性を増強する

村山 貴彦^{1,2,3}, 中奥 敬史¹, 江成 政人³, 西村 建徳¹, 富永 香菜³, 中田 飛鳥¹, 東條 有伸³, 菅野 純夫², 河野 隆志⁴, 後藤 典子^{1,3}
(¹金沢大・がん進展制御研・がん生物, ²東京大・新領域・メディカルゲノム, ³東京大・医科研・分子療法, ⁴国立がん研・ゲノム生物, ⁵国立がん研・難治がん)

4T18-10 (3P1072) **[10:30]**

TGF-β2-TGFBR3シグナルは淡明細胞型腎細胞癌の癌幹細胞制御に重要な因子である

西田 純, 江幡 正悟, 宮園 浩平 (東大・院医・分子病理)

4T18-11 (3P1073) **[10:40]**

Senescence derived from glioma stem cell differentiation and its implication in the tumor progression

Rie Ouchi^{1,2}, Sachiko Okabe¹, Toshiro Migita¹, Ichiro Nakano³, Hiroyuki Seimiya^{1,2} (¹Div. Mol. Biother., Cancer Chemother. Ctr., JFCR, ²Grad. Sch. Frontier Sci., Univ. Tokyo, ³Dept. Neurol. Surg., Ohio State Univ., USA)

4T18-12 (3P1074) **[10:50]**

Glimはマウス及びヒトのグリオーマ形成能を亢進させる

大津 直樹¹, 中谷 有香², 山下 大介³, 大西 丘倫³, 近藤 亨^{1,4} (¹北大・IGM・幹細胞生物学, ²理研・ライフサイエンス・イメージング, ³愛媛大・医・脳外, ⁴理研・CDB)

4T18-13 (3P1075) **[11:00]**

Arhgef5はTGF-βに誘導される上皮間葉転換に伴って発現亢進しがんの進展を促進する

小宮 優¹, 春村 優¹, 小野寺 康人³, 黒岩 美穂¹, 名田 茂之², 岡田 雅人² (¹阪大・院理・生物科学, ²阪大・微研・発癌制御, ³北大・院医・分子生物学)

4T18-14 (3P1076) **[11:10]**

β-カテニン結合部位欠損LEF-1により誘導される上皮-間葉転換機構の解明

小林 和香子, 小沢 政之 (鹿大・医歯研・生化学・分子生物学)

4T18-15 (3P1077) **[11:20]**

血管内皮細胞におけるERGおよびFLI1の発現低下がEndMTを誘導する

永井 直^{1,2,3}, 仲木 竜¹, 神吉 康晴³, 松村 欣宏³, 酒井 寿郎³, 油谷 浩幸⁴, 南 敬^{1,2} (¹東大・先端研・血管生物学, ²熊大・生命資源研究支援センター, ³東大・院薬・分子生物学, ⁴東大・先端研・ゲノムサイエンス, ⁵東大・アイソトープ総合センター, ⁶東大・先端研・代謝医学)

4T特 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) **9:00-11:30**

疾患生物学VII

オーガナイザー：南嶋 洋司(慶應義塾大学)
松本 道宏(国立国際医療研究センター)

4T特-01 (3P1177) **[9:00]**

ヒトECHS1の生化学的解析と軽症型ECHS1欠損症の病態解明

山田 憲一郎¹, 相場 佳織², 北浦 靖之³, 近藤 雄介³, 野村 紀子¹, 中村 勇治⁴, 福士 大輔¹, 村山 圭⁴, 下村 吉治³, James Pitt⁵, 山口 清次⁶, 横地 健治⁷, 若松 延昭¹ (¹愛知県コロンニー・発達障害研究所・遺伝学部, ²豊橋市民病院・小児科, ³名古屋大・院・生命農学研究科, ⁴千葉県こども病院・代謝科, ⁵マードックこども研究所・臨床遺伝, ⁶島根大・医・小児科, ⁷聖隷三方原病院・小児科)

4T特-02 (3P1178) **[9:10]**

心筋特異的miR-143トランスジェニックマウスではヘキサキナーゼ2発現低下と相関して拡張型心筋症が発症し、ACE阻害剤で改善する

岩本 隆司¹, 上田 潤², 高岡 祐司¹, 松山 留美子¹, 野田 明子¹, 喬 善穂¹, 上山 知己³, 安達 興一⁴ (¹中部大・生命健康, ²中部大・動物センター, ³京都府立医・循環器内科, ⁴名大・医・アイソトープ)

4T特-03 (3P1179) **[9:20]**

心虚血再灌流障害におけるホモシステインの新規作用機序

石井 功¹, 中埜 信太郎², 新村 健³, 玉城 香代子³, 菱木 貴子⁴, 赤星 軌征², 井田 智章⁴, 中西 豪⁵, 鎌田 祥太郎¹, 熊谷 嘉人⁶, 赤池 孝章⁴, 福田 恵一³, 佐野 元昭³, 末松 誠² (¹慶大・薬・生化学, ²慶大・医・医化学, ³慶大・医・循環器, ⁴東北大・医・環境保健, ⁵島津製作所, ⁶筑波大・医・環境生物)

4T特-04 (3P1180)**[9:30]****非アルコール性脂肪性肝炎におけるLUBAC形成障害の解析**

松永 泰花¹, 中津 祐介¹, 福嶋 俊明¹, 大久保 博史¹, 岩下 未咲², 迫田 秀之³, 藤城 緑³, 山本屋 武¹, 櫛山 暁史⁴, 高橋 伸一郎⁵, 土谷 佳弘¹, 鎌田 英明⁶, 徳永 文稔⁶, 岩井 一宏⁷, 浅野 知一郎¹ (¹広島大・医歯薬保健学・医学, ²広島大・医歯薬保健学・健康増進学, ³東大・医・糖尿病・代謝内科, ⁴朝日生命成人病研究所, ⁵東大・院農・動物細胞制御学, ⁶群大・生体調節研, ⁷京大・医学研究科・細胞機能制御学)

4T特-05 (3P1181)**[9:40]****NMDA受容体コアゴニストD-セリンは食事嗜好性を制御する**

佐々木 努, 松居 翔, 橋本(横田) 博美, 北村 忠弘 (群馬大・生体調節研・代謝シグナル解析)

4T特-06 (3P1182)**[9:50]****低酸素応答によるCori回路の制御機構の解明～肝臓における低酸素応答を標的とした新たな乳酸アシドーシスの治療法の開発～**

寿原 朋宏^{1,2}, 菱木 貴子^{1,3,4,5}, 笠原 正貴^{1,6}, 早川 典代^{1,3,4}, 小柳津 智子^{1,2}, 中西 豪^{1,7}, 久保 亜紀子^{1,8}, 森崎 浩², William G. Kaelin Jr.⁹, 末松 誠^{1,4}, 南嶋 洋司^{1,4} (¹慶應大・医・医学, ²慶應大・医・麻酔学, ³慶應大・医・TRセンター, ⁴JST-ERATO 末松ガスバイオロジープロジェクト, ⁵JST-CREST, ⁶東京歯科大・歯・薬理, ⁷高津製作所・分析計測事業部, ⁸Dept. of Med. Onc., Dana-Farber Cancer Inst. and Brigham and Women's Hosp., Harvard Med. Sch., Boston, ⁹Howard Hughes Med. Inst., Chevy Chase, Maryland)

4T特-07 (3P1183)**[10:00]****ASK1経路は褐色脂肪細胞の成熟化を導く**

服部 一輝, 名黒 功, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)

4T特-08 (3P1184)**[10:10]****転写後制御によるUcp1 mRNAの安定化を介した肥満症の抑制**

高橋 明格¹, 森田 斉弘², 鈴木 亨¹, 山本 雅¹ (沖縄科学技術大学院大学・細胞シグナルユニット, ²マギル大学)

4T特-09 (3P1185)**[10:20]****抗肥満・エネルギー消費亢進作用を示すBMP-3b過剰発現マウスの作用機序の検討**

日野 純¹, 中谷 直史², 荒井 勇二³, 土田 邦博², 宮里 幹也¹, 栗川 賢治¹ (¹国立循環器病研究セ・研・生化学, ²藤田保健衛生大・総医研・難治学, ³国立循環器病研究セ・研・分子生物学)

4T特-10 (3P1186)**[10:30]****Carbohydrate response element-binding protein (ChREBP)の活性制御に及ぼす核移行/核外搬出シグナルの影響**

中川 勉¹, 吉村 友希¹, 崎山 晴彦², 山本 和宏³, 藤原 範子², 鈴木 敬一郎², 平井 みどり^{1,3} (¹神大・院医・薬物動態学, ²兵庫医大・生化学, ³神大病院・薬剤部)

4T特-11 (3P1187)**[10:40]****MML-1/Mondo複合体は生殖腺からのシグナルに応答し、TORの抑制を介してHLH-30/TFEB活性と寿命を制御する**

中村 修平¹, Oezlem Karalay¹, Philipp S. Jaeger¹, Makoto Horikawa¹, Corinna Klein⁴, Kayo Nakamura¹, Christian Latza¹, Sven E. Templer⁴, Christoph Dieterich⁴, Adam Antebi^{2,3} (¹マックスプランク研究所、老化分子遺伝, ²ペイラー医科大学、分子細胞生物学, ³ケルン大学、CECAD, ⁴マックスプランク研究所、バイオインフォマティクス)

4T特-12 (3P1188)**[10:50]****分泌因子neudesinの遺伝子欠損マウスは交感神経活性の亢進により食餌誘導性肥満に耐性を示す**

太田 紘也^{1,2}, 小西 守周^{1,2}, 橋本 大嗣¹, 櫻尾 篤樹², 持山 喬之², 松村 成暢³, 井上 和生³, 伏木 亨³, 中山 喜明¹, 中尾 一和¹, 木村 郁夫^{2,5}, 伊藤 信行^{2,4} (¹神薬大・微生物化学, ²京大院・薬・遺伝子, ³京大院・農・栄養化学, ⁴京大院・医・メディカルイノベーションセンター, ⁵東京農工大・農・応用生命)

4T特-13 (3P1189)**[11:00]****PAK1キナーゼドメイン中のPIP3ホスファターゼSKIP結合領域ペプチドを用いたインスリン感受性改善への試み**

伊集院 壮¹, 竹縄 忠臣² (¹神戸大・医・生化学, ²神戸大・自然科学・バイオ)

4T特-14 (3P1190)

[11:10]

Nardilysin is essential for the maintenance of pancreatic β -Cell function and identity

Kiyoto Nishi¹, Yuichi Sato², Mikiko Ohno¹, Yoshinori Hiraoka¹, Sayaka Saijo¹, Jiro Sakamoto¹, Po-Min Chen¹, Yusuke Morita¹, Shintaro Matsuda¹, Toru Kita³, Nobuya Inagaki², Takeshi Kimura¹, Eiichiro Nishi¹ (¹Dept. of Cardiovascular Med., Grad. Sch. of Med., Kyoto Univ., ²Dept. of Diabetes and Clin. Nutr., Grad. Sch. of Med., Kyoto Univ., ³Kobe City Medical Ctr General Hosp)

4T特-15 (3P1191)

[11:20]

出芽酵母リン酸飢餓応答系による分裂寿命制御メカニズム

丸橋 寛, 姜 山, 亀井 優香, 向 由起夫 (長浜バイオ大院、バイオサイエンス)

4T2L 第2会場(神戸ポートピアホテル 借案1 本館地下1階)

11:45-13:45

植物、農生物学、食品科学 II

オーガナイザー： 蒔田 由布子(理化学研究所)
及川 和聡(新潟大学)

4T2L-01 (3P0520)

[11:45]

シロイヌナズナの側根原基形成における非対称細胞分裂の終結制御とミトコンドリア機能および温度との関係
間宮 章仁¹, 大塚 蔵高¹, 山本 荷葉子¹, 八木 祐介², 中村 崇裕³, 野崎 守¹, 佐藤 康⁴, 上田 貴志¹, 蜂谷 卓士⁵, 野口 航¹, 平山 隆志⁴, 杉山 宗隆¹ (¹東大・院理・生物科学, ²九大・院農・生命機能, ³愛媛大・院理工・環境機能, ⁴岡山大・植物研, ⁵理研・環境資源・生産機能)

4T2L-02 (3P0521)

[11:55]

AGAMOUS を中心とした花幹細胞の増殖を抑制する遺伝子制御機構の解析

山口 暢俊, 伊藤 寿朗 (奈良先端大・バイオ)

4T2L-03 (3P0522)

[12:05]

シロイヌナズナ属における生殖成長期から栄養成長期への移行を制御する因子の解析

山崎 美紗子¹, 小林 正樹^{1,2}, 森島(安達) 亜希¹, 清水 健太郎¹ (¹チューリッヒ大・進化生物環境学研, ²産総研・生命工学・創薬基盤)

4T2L-04 (3P0523)

[12:15]

アブラナ科植物 *Rorippa aquatica* にみられる葉断面からの栄養繁殖機構の解析

天野 瑞美¹, 中山 北斗^{1,2,3}, 桃井 理沙¹, 郡司 玄¹, Ali Ferjani⁴, 木村 成介¹ (¹京産大・総合生命, ²カリフォルニア大学デービス校, ³日本学術振興会, ⁴東京学芸大・教育・生命)

4T2L-05 (3P0524)

[12:25]

分泌経路を介してプラスチドへ輸送されるイネTMN1の解析

及川 和聡, 伊東 七実子, 中山 勇希, 石山 隆一, 金古 聖太郎, 古賀(北嶋) 彩, 谷内 智子, 高松 壮, 三ツ井 敏明 (新潟大・農・応用生物)

4T2L-06 (3P0537)

[12:35]

CRISPR/Cas9によるボブラ花成抑制遺伝子 *PnTFL1* の変異誘発

伊ヶ崎 知弘¹, 西口 満¹, 二村 典宏¹, 遠藤 真咲², 三上 雅史^{2,3}, 土岐 精一^{2,3,4} (¹森林総研・生物工学, ²生物研・ゲノム機能改変, ³横浜市大・生命ナノ, ⁴横浜市大・木原生研)

4T2L-07 (3P0538)

[12:45]

食虫植物の消化酵素をコードする遺伝子の同定と発現制御機構の解析

荒井 直樹¹, 西村 恵美¹, 寿命 伸哉¹, 大山 隆^{1,2} (¹早大院・先進理工, ²早大・教育・総合科学・生物)

4T2L-08 (3P0539)

[12:55]

ソルガム、トランスクリプトームデータベース MOROKOSHI の更新

蒔田 由布子, 嶋田 勢津子, 川島 美香, 近藤(栗山) 朋子, 松井 南 (理研・CSRS・合成ゲノミクス)

4T2L-09 (3P0549)

[13:05]

5-アミノレブリン酸(ALA)による植物遺伝子発現調節と環境ストレス耐性向上の分子機構

段 慶¹, 田中 節彦², 中來田 卓磨², 小西 真帆², 齊藤 優³, 藤本 尚則³, 宇野 知秀¹, 山形 裕士¹, 金丸 研吾¹ (¹神戸大学大学院農学研究科, ²神戸大学農学部, ³コスモ石油中央研究所)

4T2L-10 (3P0550) [13:15]

シロイヌナズナ*m*型チオレドキシンはカルビンサイクル酵素の主たるレドックス制御因子として機能する
 楠川 友季, 本橋 健 (京都産大・総合生命)

4T2L-11 (3P0551) [13:25]

シロイヌナズナにおいてイノシトールリン酸生成酵素が引き起こす耐塩機構

鈴木 あかね¹, 細谷 孝博¹, 関 俊哲¹, 小林 京子¹, 清水 正則², 丹羽 康夫¹, 熊澤 茂則¹, 豊岡 利正¹, 小林 裕和¹ (静岡県大・院葉食生命, ²常葉大・健康プロデュース)

4T2L-12 (3P0552) [13:35]

Chemical-induced inhibition of blue-light mediated seedling development identified down-stream signal transduction underlying cryptochrome in *Arabidopsis thaliana*

Wen-dee Ong^{1,2}, Emiko Okubo-Kurihara¹, Yukio Kurihara¹, Setsuko Shimada¹, Sean R Cutler³, Kumar Sudesh², Minami Matsui¹ (RIKEN Center for Sustainable Resource Science, ²School of Biological Sciences, University Sains Malaysia, ³Center for Plant Cell Biology and Department of Botany and Plant Sciences, University of California)

4T3L 第3会場(神戸ポートピアホテル 偕楽2本館地下1階) [11:45-13:45]

発生・再生 IV

オーガナイザー: 依馬 正次(滋賀医科大学)
 竹内 純(東京大学)

4T3L-01 (3P0932) [11:45]

ショウジョウバエWGEによって誘導される器官改変にH3K4me3制御が関与する

藤原 直人¹, 増子 恵太², 古橋 寛史², 倉田 祥一朗² (¹東北大・薬・生命機能解析学, ²東北大・院薬・生命機能解析学)

4T3L-02 (3P0933) [11:55]

雄化を引き起こすカイコ遺伝子組換えシステムの解析

酒井 弘貴¹, 笠嶋 めぐみ², 青木 不学¹, 瀬筒 秀樹², 鈴木 雅京¹ (¹東大・院新領域・先端生命, ²生物研)

4T3L-03 (3P0934) [12:05]

転写因子*cux2*を介した側板中胚葉における肢芽の形成位置の設定機構の解明

植田 翔悟¹, 金澤 康子¹, 須田 夏野¹, 中戸 隆一郎², 島村 尚伸¹, 坂東 優篤², 白髭 克彦², 田中 幹子¹ (東工大・生命理工, ²東大・分生研)

4T3L-04 (3P0935) [12:15]

アフリカツメガエルの四肢再生能力を向上させる神経の役割

水戸川 和正^{1,2,3}, 蒔苗 亜紀¹, 佐藤 伸¹ (¹岡大・異分野コア, ²岡大・自然科学, ³学振DC)

4T3L-05 (3P0936) [12:25]

イモリの心臓再生は既存の心筋細胞による補償的再生によって成立する

林 利憲, 土屋 絵莉, 茗荷 あゆみ, 竹内 隆 (鳥取大・医・生命)

4T3L-06 (3P0937) [12:35]

心臓運命をプログラムする因子とその発展性

森田 唯加^{1,2}, 堀田 秋津³, Peter Andersen⁴, 小川 英知⁵, 吉田 善紀³, 塚原 由布子², 黒川 洵子⁶, 相賀 裕美子⁷, Sylvia Evans⁸, 西中村 隆一⁹, 小柴 和子^{2,10}, Chulan Kwon⁴, 竹内 純^{1,11} (¹東京大学大学院理学研究科, ²東京大学分子細胞生物学研究所, ³京都大学iPS細胞研究所, ⁴ジョンズホプキンス大学医学部, ⁵大阪大学生命機能研究科, ⁶東京医科歯科大学難治疾患研究所, ⁷国立遺伝学研究所, ⁸USCD医学部医学科, ⁹熊本大学発生医学研究所, ¹⁰東京大学新領域研究科, ¹¹JST さきがけ)

4T3L-07 (3P0938) [12:45]

マウス初期胚発生過程において低分子量Gタンパク質Arl8bは母体由来タンパク質のリソソーム分解に必要である

岡 実穂¹, 橋本 圭介¹, 山口 良文², 齋藤 伸一郎³, 三浦 正幸², 三宅 健介³, 紺谷 園二^{1,4}, 堅田 利明¹ (¹東大・院薬・生理化学, ²東大・院薬・遺伝学, ³東大・医科研・感染遺伝, ⁴明薬大・生化学)

4T3L-08 (3P0939) [12:55]

転写因子*Klf5*は初期胚発生においてFgf-ERK経路の制御により多能性幹細胞の発生を制御する

浅見 拓哉¹, 和久 剛², 松本 健³, 全 孝静⁴, 高橋 智¹, 依馬 正次^{3,4} (¹筑波大 医学医療 解剖学・発生学, ²東大院 薬学, ³滋賀医 動物生命科学研究所, ⁴JST さきがけ)

4T3L-09 (3P0940) [13:05]
転写因子Kruppel-like factor 5による細胞管反応の制御

 岡田 甫^{1,2}, 伊藤 暢^{1,2}, 金子 洸太^{1,2}, 神元 健児^{1,2}, 勝又 廉^{1,2}, 山田 みなみ^{1,2}, Cindy Kok^{1,2}, 依馬 正次³, 宮島 篤^{1,2} (¹東大・院理・生物科学, ²東大・分生研・発生・再生研究分野, ³滋賀医科大学・動物生命科学研究所・幹細胞・ヒト疾患モデル研究分野)

4T3L-10 (3P0941) [13:15]
マウス体軸形成におけるKdm6ファミリーの機能

 成瀬 智恵^{1,2}, 柴田 進和², 阿部 可奈恵², 川口 隆之², 杉原 一司^{1,2}, 伊川 正人³, 浅野 雅秀^{1,2} (¹京大・院医・動物実験施設, ²金沢大・学際・動物, ³阪大・微研)

4T3L-11 (3P0942) [13:25]
Greb1による尿管上皮管腔形成における細胞増殖制御機構の解析

山道 拓, 松本 真司, 菊池 章 (阪大・医学・分子病態生化学)

4T3L-12 (3P0943) [13:35]
尿管形成過程におけるMafb遺伝子性差発現制御機構の解明

松下 祥子, 鈴木 堅太郎, 山田 源 (和医大・先端研・遺伝子制御)

4T4L 第4会場(神戸ポートピアホテル 偕菜3 本館地下1階) 11:45-13:45
糖質生物学・脂質生物学 IV

 オーガナイザー：石井 聡(秋田大学)
 青木 淳賢(東北大学)

4T4L-01 (3P0299) [11:45]
リゾホスファチジン酸はマスト細胞の成熟に関わる

 武富 芳隆¹, 可野 邦行^{2,3}, 青木 淳賢^{2,3}, 村上 誠^{1,3} (¹都医学研・脂質代謝, ²東北大院・薬・分子細胞生化学, ³AMED-CREST)

4T4L-02 (3P0300) [11:55]
Deletion of sphingosine 1-phosphate (S1P) receptor-2 (S1P₂) inhibits lung fibrosis through altering alveolar macrophage polarization and senescence in mice

 Juan Juan Zhao¹, Yasuo Okamoto¹, Kazuaki Yoshioka¹, Sho Aki¹, Pham Quynh Hoa¹, Azadul MD Kabir Sarker¹, Khin Thuzar Aung¹, Noriko Takuwa^{1,2}, Yutaka Inagaki³, Chiaki Takahashi¹, Takashi Wada³, Yoh Takuwa¹ (¹Dept. of Physiology, Kanazawa Univ. Sch. Med., ²Dept. of Health & Med. Sci., Ishikawa Pref. Nursing Univ., ³Tokai Univ. Sch. Med., ⁴Cancer Research Institute, Kanazawa University, ⁵Dept. of Laboratory Med., Kanazawa Univ. Sch. Med.)

4T4L-03 (3P0301) [12:05]
プロスタグランジンEP4受容体による脂肪細胞機能の調節

 稲住 知明^{1,2}, 土屋 創健^{1,3}, 猿渡 淳二¹, 中川 和子¹, 成宮 周², 杉本 幸彦^{1,3} (¹熊大・院薬, ²京大・院医, ³AMED-CREST)

4T4L-04 (3P0302) [12:15]
プロスタグランジンは複数の受容体を介して着床に必須の役割を果たす

 大塚 喜丸¹, 馬 駿彦¹, 稲住 知明^{1,2}, 杉本 聡子^{1,2}, 土屋 創健^{1,2}, 堀越 裕佳³, 竹尾 透³, 中舘 直己³, 成宮 周⁴, 杉本 幸彦^{1,2} (¹熊本大・薬, ²AMED-CREST, ³熊本大・生命資源セ, ⁴京都大・医)

4T4L-05 (3P0303) [12:25]
ショウジョウバエをモデルとした共生細菌代謝産物を介する体温調節機構に関する研究

 水藤 拓人¹, 長尾 耕治郎¹, 杉野 司¹, 従二 直人¹, 原 雄二¹, 岸野 重信², 小川 順², 有田 誠³, 梅田 真輝¹ (¹京大・院工・合成・生物化学, ²京大・院農・応用生命, ³理研・IMS・メタボローム)

4T4L-06 (3P0304) [12:35]
ω-エチル型エイコサペンタエン酸の効率的な合成法の確立と生理機能解析への応用

徳永 智久, 渡辺 文太, 川本 純, 栗原 達夫 (京大・化研)

4T4L-07 (3P0305) [12:45]
プロスタグランジンD₂に起因する新規脂質メディエーターの解析

犬塚 恵美, 柴田 貴広, 内田 浩二 (名大院生命農・応用分子生命科)

4T4L-08 (3P0306)	[12:55]
リゾホスファチジン酸受容体LPA₃による子宮内膜増殖機構の解析	
藍川 志津 ¹ , 可野 邦行 ¹ , 青木 淳賢 ^{1,2} (¹ 東北大院・薬・分子細胞生化学, ² CREST・JST)	
4T4L-09 (3P0307)	[13:05]
新規リゾホスホリパーゼD型酵素GDE4による<i>N</i>-アシルエタノールアミンとLPAの生成	
坪井 一人 ¹ , 岡本 蓉子 ² , Iffat Ara Sonia Rahman ¹ , 宇山 徹 ¹ , 藤内 武春 ³ , 徳村 彰 ^{2,4} , 上田 夏生 ¹ (¹ 香川大・医・生化学, ² 徳島大・院薬, ³ NHO四国こどもとおとなの医療セ, ⁴ 安田女子大・薬)	
4T4L-10 (3P0308)	[13:15]
リゾホスファチジン酸の昇圧作用メカニズムの解析	
可野 邦行 ^{1,2} , 井上 飛鳥 ^{1,3} , 松本 宏隆 ¹ , 青木 淳賢 ^{1,2} (¹ 東北大院・薬・分子細胞生化学, ² CREST-AMED, ³ PREST・JST)	
4T4L-11 (3P0309)	[13:25]
機能解析を目指したヒトSPNS2の大腸菌での発現	
河嶋 啓太 ^{1,3} , 林 克彦 ^{1,3} , 中島 良介 ² , 山口 明人 ² , 西 毅 ^{1,3} (¹ 阪大・産研・生体分子, ² 阪大・産研・生体防御, ³ 阪大・院薬・細胞生物)	
4T4L-12 (3P0310)	[13:35]
リゾホスファチジン酸第五受容体 (LPA5) の喘息病態進展における重要性	
大戸 貴代 ¹ , 竹田 正秀 ² , 石井 聡 ¹ (¹ 秋田大・院医・生体防御学, ² 秋田大・院医・循環型医療教育システム学)	
4T5L 第5会場(神戸ポートピアホテル本館B1F和楽)	11:45-13:45
ゲノムと遺伝情報 VII	
オーガナイザー: 広瀬 豊(富山大学) 古久保 哲朗(横浜市立大学)	
4T5L-01 (3P0689)	[11:45]
Digital expression profiling of Purkinje neurons and dendrites in subcellular resolution	
Anton Kratz ¹ , Pascal Beguin ² , Stephane Georges Poulain ¹ , Megumi Kaneko ² , Takahiko Chimura ² , Atsuko Matsunaga ² , Sachi Kato ¹ , Ana Maria Suzuki ¹ , Nicolas Bertin ¹ , Timo Nicolas ¹ , Rejan Vigot ² , Piero Carninci ¹ , Charles Guillaume Plessy ¹ , Thomas Launey ² (¹ RIKEN Center for Life Science Technologies, Division of Genomic Technologies, ² RIKEN Brain Science Institute, Launey Research Unit)	
4T5L-02 (3P0690)	[11:55]
EPR1の新奇転写抑制モチーフの機能解析	
伊藤 岳 ¹ , 岡村 僚大 ¹ , 佐久間 哲史 ² , 山本 卓 ² , 高橋 陽介 ¹ (¹ 広島大・院理・生物, ² 広島大・院理・数理解分子生命)	
4T5L-03 (3P0691)	[12:05]
公共遺伝子発現データを最大限に活用するには? — DBCLSからの提案	
小野 浩雅, 坊農 秀雅 (ライフサイエンス統合DBセ)	
4T5L-04 (3P0692)	[12:15]
遠位高血圧応答性領域によるレニン遺伝子の転写制御	
牛木 亜季 ¹ , 深水 昭吉 ^{2,3} , 谷本 啓司 ^{2,3} (¹ 筑波大・院・生命環境, ² 筑波大・生命環境系, ³ 筑波大・TARAセンター)	
4T5L-05 (3P0693)	[12:25]
ヒト内在性レトロウイルス由来転写調節配列の網羅的解析	
伊東 潤平 ^{1,2} , 山田 思郎 ² , 杉本 竜太 ² , 中岡 博史 ² , 井ノ上 逸朗 ^{1,2} (¹ 総研大・生命科学・遺伝学, ² 遺伝研・人類遺伝)	
4T5L-06 (3P0694)	[12:35]
分裂酵母<i>fbp 1</i> 遺伝子の転写活性化におけるGcn5HATとクロマチンリモデリング因子Snf21およびSnf22の機能の解析	
足立 朗, 廣田 耕志 (首都大・院理工・化学)	
4T5L-07 (3P0695)	[12:45]
Spt3、Spt8のサイレンシング領域における境界形成機能の解析	
釜田 和馬 ^{1,2} , 内田 博之 ¹ , 沖 昌也 ^{1,3} (¹ 福井大・院工・生物化学, ² 日本学術振興会特別研究員, ³ 福井大・生命センター)	

4T5L-08 (3P0696)	[12:55]
TGF-β刺激によるTFIID構成因子TAF7の分解とその役割の解明	
中川 直, 細金 正樹, 舟山 亮, 中山 啓子 (東北大・院医・細胞増殖制御)	
4T5L-09 (3P0697)	[13:05]
核タンパク質1kBζはアンキリンリピートドメインのNおよびC末端領域を介してLcn2遺伝子プロモーター上でNF-κB p50と転写活性化複合体を形成する	
神田 朗, 山崎 創, 住本 英樹 (九大・院医・生化学)	
4T5L-10 (3P0698)	[13:15]
エリスロポエチン遺伝子の腎特異的転写制御領域の解析と腎性貧血モデルマウスの樹立	
平野 育生 ¹ , 鈴木 教郎 ² , 祿津 昌広 ³ , 関根 弘樹 ⁴ , 相馬 友和 ⁵ , 峯岸 直子 ⁵ , 清水 律子 ¹ , 山本 雅之 ³ (¹ 東北大学・院医・分子血液, ² 東北大学・院医・新医学領域創生, ³ 東北大学・院医・医化学, ⁴ 東北大学・加齢研・遺伝子発現制御, ⁵ 東北大学・メディカルメガバンク・バイオバンク生命科学)	
4T5L-11 (3P0699)	[13:25]
GATA1による転写活性化におけるMED1依存性と非依存性の機序	
森 真洋 ¹ , 河合 麻美 ¹ , 水田 駿平 ¹ , 高原 拓 ¹ , 丹後 元太郎 ¹ , 矢野 雅也 ¹ , Robert G. Roeder ² , 長谷川 菜摘 ¹ , 伊藤 光宏 ^{1,2,3} (¹ 神戸大・院保・病態解析, ² 早稲田大・ナノ・ライフ創新研究機構, ³ ロックフェラー大学・生化学・分子生物学)	
4T5L-12 (3P0700)	[13:35]
Molecular Mechanism of Switch of Larval Mimicry Patterns in the Swallowtail Butterfly	
Hongyuan Jin, Takumi Seki, Junichi Yamaguchi, Haruhiko Fujiwara (Dept. of Int. Biol. Sci., Grad. Sch. of Front. Sci., Univ. of Tokyo)	

4T6L 第6会場(神戸ポートピアホテル本館B1F生田) **11:45-13:45**

細胞応答 V

オーガナイザー: 松沢 厚(東北大学)
三浦 正幸(東京大学)

4T6L-01 (3P0221)	[11:45]
翻訳停止と共役したSRP経路によるXBP1スプライシングの促進	
菊田 聡 ¹ , 横田 有希子 ¹ , 江崎 悠太 ¹ , 柳谷 耕太 ^{1,2} , 河野 憲二 ¹ (¹ 奈良先端大・バイオ, ² MRC Lab. of Mol. Biol.)	
4T6L-02 (3P0222)	[11:55]
高浸透圧ストレス認識機構解明のためのNFAT5を指標とするgenome-wide siRNA screening	
花房 雄介, 名黒 功, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報学教室)	
4T6L-03 (3P0223)	[12:05]
ASK1依存的なPGC-1αの翻訳後修飾解析	
森田 賢, 服部 一輝, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)	
4T6L-04 (3P0224)	[12:15]
Roquin-2によるASK1の活性制御を介した免疫応答の調節	
工藤 勇氣 ¹ , 平田 祐介 ¹ , 野口 拓也 ¹ , 一條 秀憲 ² , 松沢 厚 ¹ (¹ 東北大・院薬・衛生化学, ² 東大・院薬・細胞情報)	
4T6L-05 (3P0225)	[12:25]
腸の恒常性維持における飢餓ストレス応答	
津田(櫻井) 香代子 ^{1,2} , 小幡 史明 ¹ , 山崎 雄大 ¹ , 西村 桂 ¹ , 川口 夏海 ³ , 谷村 禎一 ³ , 三浦 正幸 ^{1,2} (¹ 東大・院・薬, ² CREST, AMED, ³ 九大院・システム生命)	
4T6L-06 (3P0226)	[12:35]
オートファジー制御関連分子BNIP3は紫外線による過度の皮膚傷害から表皮を防御する	
久保 嘉一, 森山 麻里子, 中島 佑香, 後藤 ありさ, 早川 堯夫, 森山 博由 (近大・薬総研)	
4T6L-07 (3P0227)	[12:45]
Cooperative contributions of IRF1 and IRF2 to interferon-gamma-induced cytotoxicity in oligodendroglial progenitor cells	
Makoto Horiuchi ¹ , Aki Itoh ³ , David Pleasure ³ , Keiko Ozato ² , Takayuki Itoh ³ (¹ Dpt. of Path. & Lab. Med., SOM, Univ. of Calif. Davis, ² Prog. in Geno. of Diff., NICHD, NIH, ³ Dpt. of Neurol. Med., SOM, Univ. of Calif. Davis)	

4T6L-08 (3P0228)	[12:55]
熱ショック因子1 (HSF1)を介したp62のリン酸化制御は不良蛋白質の封入体形成に関与する	
渡邊 義久, 辻村 敦, 田口 勝敏, 田中 雅樹 (京都府立医大・基礎老化学)	
4T6L-09 (3P0229)	[13:05]
EGO複合体が制御する出芽酵母の圧カストレス適応	
上村 聡志, 雨宮 賢吾, 大木 彬史, 阿部 文快 (青山学院・理工)	
4T6L-10 (3P0230)	[13:15]
高グルコース条件下における可溶性エボキシド加水分解酵素(sEH)の転写制御機構の解明	
大黒 亜美, 今岡 進 (関西学院大学・理工学部・生命医学科)	
4T6L-11 (3P0231)	[13:25]
A型インフルエンザウイルスタンパク質PB1-F2とミトコンドリアの相互作用による抗ウイルス自然免疫応答への影響	
吉住 拓馬 ¹ , 一戸 猛志 ² , 大寺 秀典 ³ , 三原 勝芳 ³ , 小柴 琢己 ^{1,4} (¹ 九大院・システム生命科学, ² 東大・医科研・ウイルス学, ³ 九大院・医・分子生命科学, ⁴ 九大院・理・生物科学)	
4T6L-12 (3P0232)	[13:35]
乾燥ストレス負荷によるサルモネラのVBNC状態への移行と復帰	
森重 雄太, 小池 敦資, 藤森 功, 天野 富美夫 (大阪薬大・薬・生体防御学)	
4T7L 第7会場(神戸ポートピアホテル本館B1F布引)	11:45-13:45
細胞の構造と機能 VII	
オーガナイザー: 今中 常雄(富山大学) 森山 芳則(岡山大学)	
4T7L-01 (3P0024)	[11:45]
出芽酵母の主要な細胞質Hsp70であるSsa2pは、tRNAの核内輸送体として働く	
高野 晃 ¹ , 梶田 拓弥 ¹ , 望月 誠 ¹ , 遠藤 斗志也 ^{1,2} , 吉久 徹 ³ (¹ 名古屋大, ² 京都産業大学, ³ 兵庫県立大学)	
4T7L-02 (3P0025)	[11:55]
CRAGによって形成されるMitoTracker陽性の核内封入体の解析	
玉井 勇, 長島 駿, 福田 敏史, 稲留 涼子, 柳 茂 (東薬大・生命科学・分子生化学)	
4T7L-03 (3P0026)	[12:05]
DNA損傷応答時の細胞核内における相同染色体座ダイナミクス	
松永 幸大 ^{1,2} , 安藤 格士 ² , 平川 健 ¹ (¹ 東理大・院・理工・応用生物科学, ² 理研・QBiC, ³ 科学技術振興事業団・CREST)	
4T7L-04 (3P0027)	[12:15]
hMsd1による微小管アンカリングと中心小体サテライトは中心体構築に必須である	
西(彌) 晶子, 登田 隆 (The Francis Crick Institute)	
4T7L-05 (3P0028)	[12:25]
中心体/基底小体で複合体を形成するRabL2とCep19の機能の解析	
西島 侑哉, 萩谷 遥平, 加藤 洋平, 中山 和久 (京大・院薬・生体情報)	
4T7L-06 (3P0001)	[12:35]
出芽酵母液胞アルギニン/ヒスチジン交換輸送体の同定	
真鍋 邦男 ¹ , 池田 紘一 ¹ , 中村 恭輔 ¹ , 河田 美幸 ^{1,2} , 関藤 孝之 ¹ , 柿沼 喜己 ¹ (¹ 愛媛大・農, ² 愛媛大・学術支援センター)	
4T7L-07 (3P0002)	[12:45]
モモの微量必須元素転流に関わる輸送体の解析	
佐藤 亜沙子, 河内 美樹, Stefan Reuscher, 白武 勝裕, 前島 正義 (名大院・生命農)	
4T7L-08 (3P0003)	[12:55]
好中球におけるATP分泌機構と生理的意義に関する研究	
原田 結加, 日浅 未来, 表 弘志, 森山 芳則 (岡山大・院・医歯薬)	

4T7L-09 (3P0004) [13:05]

生体内リン代謝調節機構における唾液腺の関与

生田 かよ¹, 瀬川 博子¹, 結城 志帆子¹, 金子 一郎¹, 西口 詩織¹, 石川 康子², 上田 乙也³, 堀場 直⁴, 寺社下 浩一³, 福島 直¹, 宮本 賢一¹ (¹徳大院・医歯薬学研究部・分子栄養, ²徳大院・医歯薬学研究部・分子薬理, ³中外製薬・探索研究部, ⁴中外製薬・創薬薬理研究第一部)

4T7L-10 (3P0005) [13:15]

ATP7Bの発現はドキシソルピシンの核から後期エンドゾームへの再局在と抗がん剤耐性に関与する

古川 龍彦¹, FM Moinuddin^{1,2}, 新里 能成¹, 小松 正治³, 南 謙太郎¹, 山本 雅達¹, 河原 康一¹, 上條 陽平^{1,4}, 藤本 啓汰^{1,6}, 堀口 史人^{1,5}, 川畑 拓斗^{1,5}, 白石 岳大^{1,7}, 有田 和徳² (¹鹿大・院医歯・分子腫瘍, ²鹿大・院医歯・脳外科, ³鹿大・水産・水産食品科学, ⁴鹿大・院理工・システム情報, ⁵鹿大・院理工・生命化学, ⁶鹿大・院農学・生分子機能, ⁷鹿大・理学部・生命化学)

4T7L-11 (3P0006) [13:25]

反転膜ベシクルを用いたべん毛軸構造の構築

巽 千夏¹, 寺島 浩行¹, 南野 徹², 今田 勝巳¹ (¹阪大・院理・高分子科学, ²阪大・院生機能)

4T7L-12 (3P0007) [13:35]

Acyl-CoA thioesterase活性をもつABCタンパク質ABC1D1の基質輸送機構の解析

川口 甲介¹, Rina Agustina¹, 木村 このみ¹, 渡辺 志朗², 守田 雅志¹, 今中 常雄¹ (¹富大・院薬, ²富大・和漢研)

4T8L 第8会場(神戸ポートピアホテル本館B1F北野) 11:45-13:45

酵素・レドックス・生体エネルギー I

オーガナイザー：高橋 素子(札幌医科大学)

鈴木 裕(旭川医科大学)

4T8L-01 (3P0480) [11:45]

Nmnat3はミトコンドリアのNAD合成にとって必須ではない

山本 雅司^{1,2}, 中川 崇¹, 猪原 秀典² (¹富山大学・先端ライフサイエンス拠点, ²大阪大学・院医・耳鼻咽喉科頭頸部外科学)

4T8L-02 (3P0481) [11:55]

キサントシン脱水素酵素(XDH)のNAD⁺の結合による反応調節

川口 裕子¹, 西野 朋子¹, 岡本 研¹, 西野 武士² (¹日本医大・生化・分生, ²東大・院・農生・応生生命科)

4T8L-03 (3P0482) [12:05]

CYP27B1ノックアウトマウスを用いた25-ヒドロキシビタミンD3の骨形成および生体機能に対する生理作用の検討

西川 美宇¹, 田中 一丸¹, 安田 佳織¹, 青木 健悟¹, 高松 将士¹, 生城 真一¹, 中川 公恵², 津川 尚子², 岡野 登志夫², 榎 利之¹ (¹富山県大・生物工, ²神戸薬科大・衛生薬)

4T8L-04 (3P0483) [12:15]

***Klebsiella oxytoca pdu*オペロンを発現させた大腸菌組換え体の機能解析**

斉藤 拓也, 荒木 優貴¹, 柴田 千尋, 世良 貴史, 森 光一, 虎谷 哲夫, 飛松 孝正 (岡山大・院自然・生命医工用)

4T8L-05 (3P0494) [12:25]

腎臓系球体構成細胞ポドサイト細胞における、ATP産生に注目した解糖系とミトコンドリアの異なる役割

小沢 将太^{1,2}, 上田 修子¹, 今村 博臣³, 森 潔¹, 浅沼 克彦¹, 柳田 素子^{1,4}, 仲川 孝彦¹ (¹京大・院医・MIC・TMK, ²田辺三菱製薬, ³京大・院・生命科学, ⁴京大・院医・腎臓内科)

4T8L-06 (3P0495) [12:35]

F₁-ATPaseの回転触媒機構におけるα/β相互作用の役割

關谷 瑞樹, 中山 華緒里, 鈴木 彩香, 二井 將光, 中西(松井) 真弓 (岩手医大・薬・機能生化学)

4T8L-07 (3P0496) [12:45]

ATP加水分解中の銅輸送P型ATPaseにおけるイオン結合構造のESR解析

安田 哲¹, 大門 大朗¹, 植田 恭広¹, 堀本 拓也¹, 植木 正二⁴, 桑原 直之³, 荒田 敏昭^{1,2} (¹阪大・院理・生物科学, ²先端強磁場科学セ, ³高エネ研・PF, ⁴徳島文理大)

4T8L-08 (3P0497) [12:55]

発熱植物ザンソウにおける温度変化と逆相関を示す呼吸調節メカニズム

梅川 結¹, 伊藤 菊一² (¹岩手大・院連合農, ²岩手大・農・寒冷バイオ)

4T8L-09 (3P0498)	[13:05]
電子伝達系複合体IVに対するHIV p2 peptideのヘテロトロピックアロステリック効果と感染機構	
岸本 直樹 ¹ , 竹元 雄輝 ² , 小川 実菜子 ² , 角 真太郎 ² , 高宗 暢暁 ² , 庄司 省三 ¹ , 鈴 伸也 ¹ , 三隅 将吾 ¹ (¹ 熊大院・生科・環境分子保健学, ² 熊大院・薬・環境分子保健学, ³ 熊大KICO, ⁴ 熊本大学エイズ学研究センター・国際先端医学研究拠点施設)	
4T8L-10 (3P0499)	[13:15]
新規アルギン酸質化細菌 <i>Nubsella</i> sp. NT5 の特性解析	
土屋 正明 ¹ , 三上 翼 ¹ , 小西 蘭 ² , 森脇 洋 ¹ , 野村 隆臣 ¹ (¹ 信州大・繊維・応用生物, ² 信州大・SVBL)	
4T8L-11 (3P0506)	[13:25]
耐熱性ヘリカーゼを利用した高精度核酸検出技術の開発	
藤原 綾子 ¹ , 保川 清 ² , 秀瀬 涼太 ¹ , 藤原 伸介 ^{1,3} (¹ 関西学院大院・理工, ² 京都大院・農, ³ 関西学院大院・生物機能基材研究開発セ)	
4T8L-12 (3P0507)	[13:35]
ヒト赤芽球の脱核における代謝制御機構の解明	
小林 五十鈴 ¹ , 菅原 琴美 ² , 浅沼 研 ¹ , 山下 順助 ¹ , 鶏生川 久美 ¹ , 郭 永梅 ¹ , 高橋 直人 ¹ , 涌井 秀樹 ⁴ , 澤田 賢一 ⁵ , 布村 渉 ^{4,6} (¹ 秋大院・医・血内, ² 秋大院・医・修士, ³ 秋大・BERC・RI, ⁴ 秋大院・工資・生命, ⁵ 秋大, ⁶ 秋大院・工資・理工研セ)	
4T9L 第9会場 (神戸ポートピアホテル本館B1F 菊水)	11:45-13:45
酵素・レドックス・生体エネルギー II	
オーガナイザー：今石 浩正 (神戸大学) 朽津 和幸 (東京理科大学)	
4T9L-01 (3P0446)	[11:45]
ヒトCYP3A4の新たなステロイド代謝活性とその意義	
片桐 昌直 ¹ , 今井 健太 ¹ , 渡辺 綾乃 ¹ , 本間 桂子 ² (¹ 大教大・自然研究, ² 慶應大病院・中央臨床検査)	
4T9L-02 (3P0447)	[11:55]
ヒト由来薬物代謝酵素CYP2C9の1塩基多型体と抗高血圧薬ロサルタンとの複合体のX線結晶構造解析	
安達 基泰 ¹ , 前川 京子 ² , 松澤 由美子 ² , 斎藤 嘉朗 ² , 黒木 良太 ¹ (¹ 原子力機構 量子ビーム, ² 国立医薬品食品衛生研究所)	
4T9L-03 (3P0449)	[12:05]
Effects of hydroxide ligand in proximal cluster of membrane bound hydrogenases (MBH)	
Jaehyun Kim, Jiyoung Kang, Masaru Tateno (Graduate School of Life Science, University of Hyogo)	
4T9L-04 (3P0450)	[12:15]
Structure-guided identification of Hcg enzymes involved in [Fe]-Hydrogenase-cofactor biosynthesis	
Takashi Fujishiro ¹ , Joerg Kahnt ¹ , Xiulan Xie ² , Ulrich Ermler ³ , Seigo Shima ^{4,4} (¹ Max Planck Institute for Terrestrial Microbiology, ² Univ. of Marburg, ³ Max Planck Institute for Biophysics, ⁴ JST-PRESTO)	
4T9L-05 (3P0451)	[12:25]
植物NADPH oxidaseの分子進化と、基部陸上植物ゼニゴケに探る活性制御の基本機構	
橋本 研志 ¹ , 山田 融 ¹ , 船木 洋一 ¹ , 賀屋 秀隆 ^{1,2} , 北畑 信隆 ¹ , 石崎 公庸 ³ , 西浜 竜一 ⁴ , 河内 孝之 ¹ , 朽津 和幸 ^{1,5} (¹ 東京理科大・院・理工, ² 農業生物資源研, ³ 神戸大・院・理, ⁴ 京都市大・院・生命, ⁵ 東京理科大・イメージングフロンティアセンター)	
4T9L-06 (3P0452)	[12:35]
R選択的なFAD依存型アミノ酸化酵素の基質認識機構解明	
中野 祥吾 ^{1,2,4} , 安川 和志 ^{2,4} , 松尾 直也 ³ , 石坪 江梨香 ³ , 常盤 広明 ^{3,4} , 浅野 泰久 ^{2,4} (¹ 静岡県大・食栄, ² 富山県大・工学部・生工および生工研セ, ³ 立教大・理化, ⁴ JST, ERATO)	
4T9L-07 (3P0453)	[12:45]
フェレドキシン還元酵素BphA4-フェレドキシンBphA3間の特異的分子認識に関与するBphA4分子表面の正電荷領域	
川又 寛子 ¹ , 千田 美紀 ² , 千田 俊哉 ² , 木村 成伸 ¹ (¹ 茨城大院・理工・物質工, ² 高エネ研・放射光・構造生物)	
4T9L-08 (3P0454)	[12:55]
鉄硫黄クラスター生合成系の完全欠損変異株を用いたISCマシナリーの再検討	
田中 尚志 ¹ , 金澤 美秋 ¹ , 外崎 敬太郎 ¹ , 葛山 智久 ² , 高橋 康弘 ¹ (¹ 埼玉大・院理工・生命科学, ² 東大・生物生産工学研究センター)	

4T9L-09 (3P0455) [13:05]

ヒト単球系細胞株THP-1細胞におけるローヤルゼリー成分によるEC-SOD発現変動とエピジェネティクスの関与

牧野 純也¹, 小笠原 理恵¹, 神谷 哲朗¹, 原 宏和¹, 満木 友加里², 山口 英士², 伊藤 彰近², 足立 哲夫¹ (¹岐阜薬大・臨床薬理学, ²岐阜薬大・合成薬品製造学)

4T9L-10 (3P0434) [13:15]

真核生物のP450活性を制御する新規遺伝子の探索と利用

河合 佑樹¹, 原 茅乃¹, 今石 浩正^{1,2,3} (¹神戸大・自然科学, ²神戸大・農, ³神戸大・遺伝子実務)

4T9L-11 (3P0435) [13:25]

タンパク質ポリサルファ化を介したアルコールデヒドロゲナーゼ5の酵素活性制御機構

笠松 真吾¹, Md. Morshedul Alam², 井田 智章¹, 松永 哲郎¹, 藤井 重元¹, 居原 秀³, 赤池 孝章¹, 本橋 ほづみ² (¹東北大・院医・環境保険医学, ²東北大・加齢研・遺伝子発現制御, ³大阪府大・院理・生物科学)

4T9L-12 (3P0436) [13:35]

アロマターゼ翻訳後修飾を介した神経伝達物質のニューロエストロゲン合成調節

林 孝典, 原田 信広 (藤田保健衛生大・医・生化)

4T10L 第10会場(神戸ポートピアホテル南館 81F トバース) 11:45-13:45

酵素・レドックス・生体エネルギー III

オーガナイザー：北 潔(東京大学)

人見 清隆(名古屋大学)

4T10L-01 (3P0437) [11:45]

Functional characterization of mitochondrial malate:quinone oxidoreductase from *Plasmodium falciparum* and identification of nanomolar order inhibitors

Russell J Miller¹, Daniel K Inaoka¹, Kuroda Marie¹, Balogun O Emmanuel^{1,2}, Eri Amalia¹, Hiroyuki Saimoto³, Keisuke Komatsuya¹, Yohichi Watanabe¹, Dan Sato⁴, Tomo Nozaki⁵, Tomoo Shiba⁴, Shigeharu Harada⁴, Kiyoshi Kita¹ (¹Department of Biomedical Chemistry, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, ²Department of Biochemistry, Ahmadu Bello University, ³Department of Chemistry and Biotechnology, Graduate School of Engineering, Tottori University, ⁴Department of Applied Biology, Graduate School of Science and Technology, Kyoto Institute of Technology, ⁵Department of Parasitology, National Institute of Infectious Diseases)

4T10L-02 (3P0438) [11:55]

結晶構造から見たフルトラニルおよびその誘導体化合物の回虫成虫複合体IIに対する特異性

米 愛加¹, 長濱 まどか¹, 梅本 亮¹, 山本 京史¹, 佐藤 暖¹, 志波 智生¹, 稲岡 ダニエル健², 福田 智美², 織田 雅次³, 北 潔², 原田 繁春¹ (¹京工繊大・応生, ²東大・院・医・生物医化学, ³日本農薬(株))

4T10L-03 (3P0439) [12:05]

シアノバクテリア由来ピリベルジン還元酵素-基質複合体の結晶構造解析

高尾 春奈^{1,2}, 平林 佳^{2,3}, 渡邊 彩³, 萩原 義徳¹, 原田 二朗⁴, 榑原 陽一⁵, 水光 正仁⁶, 福山 恵一⁷, 杉島 正一⁵, 和田 啓² (¹宮崎大・院医獣, ²宮崎大・TT推進, ³阪大・院理, ⁴久留米高専・生物, ⁵久留米大・医, ⁶宮崎大・農, ⁷阪大・院工)

4T10L-04 (3P0440) [12:15]

植物病原菌エフェクター RipAYは真核生物型チオレドキシニンにより強力なガンマ-グルタミルシクロトランスフェラーゼ活性を獲得する

藤原 祥子¹, 大西 浩平², 川添 智貴¹, 田中 直孝¹, 田淵 光昭¹ (¹香川大・農・応用生物, ²高知大・遺伝子)

4T10L-05 (3P0464) [12:25]

カラム不要でシンプルな活性のあるタンパク質の究極の精製法：単量体酵素への拡張

北川 優輔, 世良 貴史, 森 光一, 飛松 孝正 (岡山大・院自然・生命医工用)

4T10L-06 (3P0465) [12:35]

スベルミンアセチル転移酵素SATによるポリアミンの曖昧な分子認識機構

杉山 成^{1,2}, 新山 真由美^{1,2}, 富取 秀行³, 松村 浩由¹, 柏木 敬子³, 井上 豪¹, 村田 道雄^{1,2}, 五十嵐 一衛⁵ (¹阪大・院理, ²JST-ERATO脂質活性構造プロジェクト, ³千葉科学大, ⁴阪大・院工, ⁵(株)アミンファーマ研究所)

4T10L-07 (3P0466)	[12:45]
過酸化水素消去酵素2-Cysペルオキシレドキシンはマダニの吸血および産卵時の抗酸化機構に関与する	
田中 哲也 ¹ , 草木迫 浩大 ¹ , 正谷 達磨 ² , 宮田 健 ³ , Remil Linggatong Galay ¹ , 白藤(梅宮) 梨可 ⁴ , 前田 大輝 ¹ , Melbourne Rio Talactac ¹ , 辻 尚利 ⁵ , 望月 雅美 ¹ , 藤崎 幸蔵 ⁶ (¹ 鹿児島大・共同獣医・感染症, ² 鹿児島大・共同獣医・TAD, ³ 鹿児島大・農・食品化学, ⁴ 帯畜大・原虫研, ⁵ 北里大・医・寄生虫, ⁶ 全農家衛研)	
4T10L-08 (3P0467)	[12:55]
ヤンバルトサカサスデのシアン化水素発生経路に関わるシトクロムP450について	
山口 拓也 ^{1,2} , 桑原 保正 ^{1,2} , 浅野 泰久 ^{1,2} (¹ 富山県大・生工研セ, ² JST, ERATO)	
4T10L-09 (3P0468)	[13:05]
生理活性物質硫化水素の産生経路	
渋谷 典広 ¹ , 小池 伸 ² , 田中 真紀子 ¹ , 湯浅(石上) 磨里 ¹ , 木村 由佳 ¹ , 小笠原 裕樹 ² , 福井 清 ³ , 永原 則之 ⁴ , 木村 英雄 ¹ (¹ 国立精神・神経医療研究セ・神経研・神経薬理, ² 明治薬大・分析化学, ³ 徳島大・疾患酵素学研究所セ, ⁴ 日本医大・アイトープセ)	
4T10L-10 (3P0469)	[13:15]
ヒト表皮細胞分化に伴うタンパク質架橋酵素とその基質群の発現解析	
椋村 佳代子, 山根 美樹, 辰川 英樹, 人見 清隆 (名大・院創薬科学)	
4T10L-11 (3P0470)	[13:25]
モデル生物としてメダカを用いたタンパク質架橋酵素の生理的機能解析	
堀水 里麻 ¹ , 小河 亮太 ¹ , 橋本 寿史 ² , 木下 政人 ³ , 辰川 英樹 ¹ , 人見 清隆 ¹ (¹ 名大・院創薬科学, ² 名大・生物機能セ, ³ 京大・院農)	
4T10L-12 (3P0471)	[13:35]
<i>Paenibacillus xylaniclasticus</i> TW-1由来のセルロース系バイオマス分解性新規酵素複合体の構成タンパク質の同定	
井上 皓太 ¹ , 市川 俊輔 ² , 荻田 修一 ³ (¹ 三重大・生物資源, ² 三重大院・地域イノベーション, ³ 三重大院・生物資源)	
4T11L 第11会場(神戸ポートピアホテル 南館 B1F エメラルド)	11:45-13:45
発生・再生 V	
オーガナイザー：中村 肇伸(長浜バイオ大学) 山田 泰広(京都大学)	
4T11L-01 (3P0975)	[11:45]
RANKLによって誘導される細胞質分裂の失敗は破骨細胞の倍数性増大に寄与する	
竹ヶ原 宜子 ^{1,2} , Hyunsoo Kim ² , Yongwon Cho ¹ (¹ 阪大・免疫フロンティア, ² ペンシルバニア大学)	
4T11L-02 (3P0976)	[11:55]
成体神経幹細胞の起源細胞における細胞周期制御因子p57の機能解析	
原田 雄仁, 古館 昌平, 宮 広明, 渡辺 知幸, 河合 宏紀, 後藤 由紀子 (東大・院薬)	
4T11L-03 (3P0977)	[12:05]
転写因子 <i>Nanog</i> は始原生殖細胞様細胞を誘導する	
村上 和弘 ^{1,2} , Ufuk Gunesdogan ² , Azim Surani ² (¹ 北大・院先端生命, ² ケンブリッジ大・ガードン研究所)	
4T11L-04 (3P0978)	[12:15]
ニューレグリンー ErbBシグナルは脳室下帯において基底前駆細胞から神経細胞を生み出す分裂を促進する	
佐藤 智美 ^{1,2,3} , 佐藤 文規 ¹ , 亀崎 青沙 ⁴ , 坂口 和弥 ⁴ , 谷米 竜馬 ⁴ , 梶原 健 ² , 永島 雅文 ¹ , 川上 浩一 ⁵ , 瀬原 淳子 ⁴ (¹ 埼玉医大・医・解剖学, ² 埼玉医大・医・産婦人科, ³ 東京医科大学・ナノ粒子先端医学, ⁴ 京大・再生研・再生増殖制御, ⁵ 遺伝研・初期発生)	
4T11L-05 (3P0979)	[12:25]
Whole genome sequencing による iPSC細胞と核移植ES細胞ゲノム内点突然変異比較	
藤森(法喜) ゆう子 ¹ , 荒木 良子 ¹ , 砂山 美里 ¹ , 水谷 英二 ² , 若山 清香 ² , 長友 啓明 ² , 笠岡 康次 ¹ , 中村 美樹 ¹ , 若山 照彦 ² , 安倍 真澄 ¹ (¹ 放医研・研究基盤センター, ² 山梨大・生命環境・生命工学)	
4T11L-06 (3P0980)	[12:35]
幹細胞の移動不全から示唆されるプラナリアの多能性幹細胞ニッチ	
佐藤 勇輝 ¹ , 阿形 清和 ¹ , 柴田 典人 ² (¹ 京都大学理学研究科生物物理学専攻, ² 京都大学霊長類学研究所)	

4T11L-07 (3P0981)	[12:45]
iPS化における点突然変異生成タイミングの解析	
砂山 美里, 安倍 真澄, 藤森(法喜) ゆう子, 笠間 康次, 中村 美樹, 荒木 良子 (放医研・研究基盤センター)	
4T11L-08 (3P0982)	[12:55]
3次元器官形成能を持つ腎臓ネフロン前駆細胞の増幅培養法	
谷川 俊祐 ^{1,2} , 太口 敦博 ¹ , Nirmala Sharma ³ , Alan O. Perantoni ³ , 西中村 隆一 ^{1,2} (¹ 熊大・発生研・腎臓発生, ² 熊大・院・HIGO, ³ 米国癌研・発生癌)	
4T11L-09 (3P0983)	[13:05]
筋分化抑制因子としてのactin-related protein 5の役割	
森田 強, 林 謙一郎 (阪大・院医・神経遺伝子学)	
4T11L-10 (3P0984)	[13:15]
低酸素状態下のヒト間葉系幹細胞維持機構におけるNotchシグナルの役割	
百合 祐樹 ¹ , 森山 麻里子 ¹ , 石原 慎 ¹ , 大倉 華雪 ² , 松山 晃文 ² , 早川 堯夫 ¹ , 森山 博由 ¹ (¹ 近大・薬総研, ² 医薬基盤研 難病・疾患資源研究部)	
4T11L-11 (3P0985)	[13:25]
心筋細胞成熟過程における gene body 領域の 5 hmc 維持と細胞種特異的エピゲノムの形成	
小田 真由美 ¹ , 福田 恵一 ² , 牧野 伸司 ² (¹ 慶應大・医・システム医学, ² 慶應大・医・循環器内科)	
4T11L-12 (3P0986)	[13:35]
転写産物および蛋白質の大規模発現量データを用いたヒト人工多能性幹細胞における転写制御機能解析	
岩崎 未央 ¹ , 川原 優香 ¹ , 小野 美幸 ¹ , 澤村 由香 ¹ , 野村 優 ¹ , 山中 伸弥 ^{1,2} , 中川 誠人 ¹ (¹ 京大・CiRA, ² Gladstone Inst. of Cardiovascular Disease, UCSF)	
4T12L 第12会場(神戸ポートピアホテル 南館 B1F ダイヤモンド)	11:45-13:45
バイオテクノロジー、新領域、進化 III	
オーガナイザー：真下 知士(大阪大学) 二階堂 愛(理化学研究所)	
4T12L-01 (3P0825)	[11:45]
ゲノムサイズの異なる生物種における、標的遺伝子特異的なCRISPR/Cas9ガイドRNAの網羅的決定	
王 青波 ¹ , 内藤 雄樹 ² , 程 久美子 ^{3,4} (¹ 東大・理・生物情報, ² ライフサイエンス統合データベースセンター (DBCLS), ³ 東大・院理・生物科学, ⁴ 東大・院新領域・メディカル情報生命)	
4T12L-02 (3P0826)	[11:55]
結晶構造に基づくCas9のPAM特異性の改変	
平野 央人 ¹ , 西増 弘志 ^{1,2} , 濡木 理 ¹ (¹ 東大・院理・生物科学, ² 科学技術振興機構 さきがけ)	
4T12L-03 (3P0827)	[12:05]
CRISPR/Cas9を用いた新たなノックインラット作製法の開発および遺伝子入れ換えへの応用	
吉見 一人 ¹ , 金子 武人 ² , 真下 知士 ³ (¹ 遺伝研・マウス開発, ² 京大院・医・動物施設, ³ 阪大院・医・動物施設)	
4T12L-04 (3P0828)	[12:15]
始原生殖細胞を用いたニワトリゲノム編集	
大石 勲 ¹ , 吉井 京子 ¹ , 宮原 大地 ² , 鏡尾 裕 ^{3,4} , 田上 貴寛 ⁵ (¹ 産総研, ² 信大・農, ³ 信大学院農, ⁴ 信大・IBS-ICCER, ⁵ 農研機構・畜草研)	
4T12L-05 (3P0829)	[12:25]
ゲノム編集技術を用いた鳥類性決定関連遺伝子の解析	
中川 祐樹 ¹ , 江崎 徹 ¹ , 佐久間 哲史 ² , 黒岩 麻里 ³ , 山本 卓 ² , 堀内 浩幸 ¹ (¹ 広大・院生物圏科学, ² 広大・院理・生物科学, ³ 北海道大・院理・生物科学)	
4T12L-06 (3P0830)	[12:35]
GPCRシグナル解析ツールの開発	
石田 覚 ¹ , 井上 飛鳥 ^{1,2} , 新上 雄司 ¹ , 川上 耕季 ¹ , 青木 淳賢 ^{1,3} (¹ 東北大・院薬・分子細胞生化学, ² さきがけ・JST, ³ AMED-CREST・AMED)	

4T12L-07 (3P0831)	[12:45]
RGN発現レンチウイルスベクターによるHIV-1複製抑制	
上田 修平, 観名 博貴, 三沢 尚子, 金村 優香, 小柳 義夫 (京大・ウイルス研・ウイルス病態)	
4T12L-08 (3P0832)	[12:55]
DNA運搬ペプチドを用いた選択的オルガネラ形質転換法の開発	
吉積 毅 ¹ , 児玉 豊 ² , 沼田 圭司 ¹ (¹ 理研CSRS酵素研究チーム, ² 宇都宮大バイオセンター)	
4T12L-09 (3P0833)	[13:05]
血液脳関門の機能を制御する新規核酸医薬の開発	
下浦 貴大, 桑原 宏哉, 宋 金東, 田中(吉田) 規志, 仁科 一隆, 永田 哲也, 横田 隆徳 (東医歯大・院・脳神経病態学)	
4T12L-10 (3P0834)	[13:15]
組織標的性を持つ遺伝子導入ベクターとしての次世代バキュロウイルスの開発	
田村 隆彦 ¹ , 川井 悠輔 ¹ , 川端 千明 ¹ , 松下 俊介 ¹ , 坂口 美亜子 ² , 吉田 栄人 ¹ (¹ 金沢大学・医薬保健研究域薬学系・ワクチン・免疫科学研究室, ² 長崎大学・熱帯医学研究所・共同研究室・電子顕微鏡室)	
4T12L-11 (3P0835)	[13:25]
50以上のDNA断片の集積が可能な遺伝子集積法の第二世代OGAB法の原理とその応用	
柘植 謙爾 ¹ , 佐藤 崇 ¹ , 小林 有香 ¹ , 権藤 麻衣子 ¹ , 長谷部 雅子 ¹ , 富樫 貴 ¹ , 富田 勝 ² , 板谷 光泰 ² (¹ 慶應大・先端生命研, ² 慶應大・環境情報)	
4T12L-12 (3P0836)	[13:35]
多頻度DNA二本鎖切断により誘発されるゲノム再編を駆動力とする出芽酵母の新規育種技術	
池内 暁紀 ¹ , 田中 秀典 ¹ , 村本 伸彦 ¹ , 中村 隆宏 ² , 太田 邦史 ² , 光川 典宏 ¹ (¹ 豊田中研・戦略・ゲノム, ² 東大院・総合文化研究科)	
4T13L 第13会場(神戸ポートピアホテル 南館 B1F ルビー)	11:45-13:45
糖質生物学・脂質生物学 V	
オーガナイザー: 伊藤 孝司(徳島大学) 大坪 和明(熊本大学)	
4T13L-01 (3P0272)	[11:45]
Toll様受容体4複合体を介した自然免疫の機能におけるコアフォースの意義	
飯島 順子 ¹ , 小林 聡 ¹ , 三宅 健介 ² , 北爪 しのぶ ¹ , 谷口 直之 ¹ (¹ 理研・疾患糖鎖研究チーム, ² 東大・医科研・感染遺伝学)	
4T13L-02 (3P0273)	[11:55]
マクロファージのTLR4シグナルにおけるコアフォースの関与	
若松 可奈 ¹ , 藤井 宏修 ¹ , 高松 真二 ¹ , 鎌田 佳宏 ¹ , 新崎 信一郎 ² , 飯島 英樹 ² , 竹原 徹郎 ² , 三善 英知 ¹ (¹ 阪大院医 機能診断科学, ² 阪大院医 消化器内科)	
4T13L-03 (3P0274)	[12:05]
肝がんおよび肝再生におけるコアフォースの機能	
福田 友彦, 王玉琴, 伊左治 知弥, 顧 建国 (東北薬科大学 薬学部 細胞制御学)	
4T13L-04 (3P0275)	[12:15]
複数経路の糖鎖修飾に関係する新規タンパク質の同定ならびにその機能解析	
前田 裕輔 ¹ , 中村 昇太 ¹ , 元岡 大祐 ¹ , Tumkosit Uranan ² , 木下 タロウ ² , 武田 直和 ² , 田中 淳 ³ (¹ 阪大・微研, ² 阪大・免疫学フロンティア, ³ 阪大・日本・タイ感染症共同センター)	
4T13L-05 (3P0276)	[12:25]
I-branched glycanはインテグリンシグナルを活性化し前立腺癌の浸潤を亢進する	
飛澤 悠葵 ¹ , 米山 徹 ¹ , 三上 稜太郎 ² , 大山 力 ^{2,3} , 福田 穰 ¹ (¹ 弘前大・院医, ² 弘前大・院医・先進移植再生医学, ³ 弘前大・院医・泌尿器科, ⁴ Tumor microenvironment and metastasis program, NCI-Designated Cancer Center, Sanford-Burnham Medical Research Institute)	
4T13L-06 (3P0277)	[12:35]
sTn抗原合成阻害によるがん転移抑制を目的とした新規抗がん剤の探索	
藤井 稔作 ¹ , 大坪 和明 ¹ , 是金 宏昭 ² , 斎藤 英雄 ³ (熊本・生命科学・生体情報解析学, ² 疾患糖鎖・理研産研アライアンス・システムグライコ理研, ³ 理研)	

4T13L-07 (3P0278) [12:45]

細胞外 O-GlcNAc の修飾に関わる EOGT 変異マウスの表現型解析

澤口 翔伍¹, 小川 光貴¹, 矢木 宏和², 加藤 晃一^{2,3}, 白倉 治郎⁴, 古川 鋼一¹, 岡島 徹也¹ (¹名古屋大学・院・医学系研究科, ²名古屋大学・院・薬, ³岡崎バイオサイエンスセンター, ⁴名古屋大学・エコトピア科学研究所)

4T13L-08 (3P0279) [12:55]

リソソーム病モデルマウスにおけるオートファジーシグナル解析

水谷 安通¹, 辻 大輔^{1,2}, 山口 沙恵香¹, Carmine Spampinato², Andrea Ballabio², 伊藤 孝司¹ (¹徳島大・大学院医歯薬学研究所, ²Telethon Institute of Genetics and Medicine, Pozzuoli, Italy)

4T13L-09 (3P0280) [13:05]

形質膜シリアルターゼNEU3とリサイクリングエンドソームに局在するEvt-2の相互作用とその意義

高橋 耕太^{1,2}, 山口 壹範³, 宮城 妙子^{2,4}, 細野 雅祐¹ (¹東北薬大・分子認識, ²東北薬大・がん糖鎖制御学, ³宮城県がんセ・研・発がん制御, ⁴宮城県がんセ・研・がん薬物療法)

4T13L-10 (3P0281) [13:15]

組織特異的ノックアウトマウスを用いたNgly1の生理機能解析

藤平 陽彦¹, 根岸-正原 由紀¹, 秋元 義弘², 川上 速人², 船越 陽子¹, 鈴木 匡¹ (¹理研・グローバル研究クラスター・糖鎖代謝学研究チーム, ²杏林大学・医学部・解剖学)

4T13L-11 (3P0282) [13:25]

Nativeな糖タンパク質からアスパラギン結合型糖鎖を遊離する酵素生産菌と産生酵素の性質

高谷 尚弥, 竹内 朋史, 伊藤 和央 (阪市大院・理)

4T13L-12 (3P0283) [13:35]

EndoS2変異体の酵素学的諸性質の解析

高島 晶¹, 黒河内 政樹¹, 森 昌子¹, 大隅 賢二¹, 富田 正浩², 高柳 淳³, 松田 昭生¹, 天野 純子¹, 白井 孝¹ (¹(公財)野口研究所, ²株式会社免疫生物研究所, ³慶應義塾大学医学部)

4T14L 第14会場(神戸国際会議場 1F メインホール) 11:45-13:45

ゲノムと遺伝情報 VII

オーガナイザー: 梶川 正樹(東京工業大学)

高橋 秀尚(北海道大学)

4T14L-01 (3P0701) [11:45]

NRF2-MED16を介した抗酸化遺伝子群の転写活性化機構

岡崎 慶斗¹, 関根 弘樹¹, 鈴木 教郎², 加藤 恭丈³, 五十嵐 和彦⁴, 伊藤 光宏⁵, 本橋 ほづみ¹, 山本 雅之^{2,3} (¹東北大・加齢研・遺伝子発現制御, ²東北大・院医・医化学, ³東北大・メガバンク機構, ⁴東北大・院医・生物化学, ⁵神戸・院保・血液学)

4T14L-02 (3P0702) [11:55]

TBP類似因子TLP1はTaspase1によるTFIIA成熟化を阻害することで遺伝子発現を調節する

鈴木 秀文, 磯貝 桃子, 前田 亮, 浦 聖恵, 田村 隆明 (千葉大・院・理)

4T14L-03 (3P0703) [12:05]

歯根膜恒常性維持の新たなメカニズム - 転写因子Mohawk homeobox (Mkx) の機能解明 -

幸田 直己^{1,2}, 篠原 正浩^{1,3}, 伊藤 義晃¹, 市野瀬 志津子⁴, 森山 啓司², 浅原 弘嗣¹ (¹東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 システム発生・再生医学分野, ²東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 顎顔面矯正学分野, ³独立行政法人科学技術振興機構, さきがけ, ⁴東京医科歯科大学, 医歯学研究支援センター)

4T14L-04 (3P0704) [12:15]

Deciphering Regulatory Code from Transcription Activity Data of Mutagenesis Promoters

Ying Liu¹, Takuma Irie¹, Taku Monjo¹, Tetsushi Yada², Yutaka Suzuki¹ (¹Dept. of Comp. Biol. and Med. Sci. Grad. Sch. of Fron. Sci., Univ. of Tokyo, ²Dep. of Biosci. and Bioinf., Kyushu Inst. of Tech)

4T14L-05 (3P0705) [12:25]

新規転移したLINEの転写制御に関する研究

田村 政人, 岩森 暖, 梶川 正樹 (東工大・院・生命理工学)

4T14L-06 (3P0777)	[12:35]
ヒト転移因子LINE-1がコードするタンパク質における、有害なミスセンス変異の同定	
中村 光宏 ^{1,2} , Christine R. Beck ^{1,4} , John V. Moran ^{1,2,3} (¹ ミシガン大・医・ヒューマンジェネティクス, ² ミシガン大・医・内, ³ ミシガン大・ハワードヒューズ医研, ⁴ ペイラー医科大・医・分子ヒト遺伝学)	
4T14L-07 (3P0778)	[12:45]
GATA因子阻害は非エリスロポエチン産生細胞からの異所性エリスロポエチン発現を誘導する	
金子 寛 ¹ , 佐谷 秀行 ² , 山本 雅之 ² , 清水 律子 ¹ (¹ 東北大・院医・分子血液学, ² 東北大・院医・医化学, ³ 慶応大・先端医・遺伝子制御)	
4T14L-08 (3P0779)	[12:55]
超低頻度な点突然変異頻度解析法の開発とジェネティックな発がんの素地の存在の実証	
山下 聡 ¹ , 岸野 貴賢 ¹ , 永野 玲子 ¹ , Yi-Chia Lee ² , Ming-Shiang Wu ² , 牛島 俊和 ¹ (¹ 国立がん研究センター・研・エビゲノム, ² 国立台湾大学・内科学)	
4T14L-09 (3P0780)	[13:05]
心筋細胞におけるRBM20とRBM24によるPDLIM5のスプライシング共制御機構	
伊藤 淳平 ^{1,2} , マツラナ アンドレス ¹ (¹ 名古屋大学大学院、生命農学研究科, ² 日本学術振興会)	
4T14L-10 (3P0781)	[13:15]
M期染色体におけるBRCA2タンパク質のインタラクトーム解析	
大塚 菜央 ¹ , 高岡 美帆 ¹ , 中西 啓 ¹ , 三木 義男 ^{1,2} (¹ 東京医科歯科大学・難研・分子遺伝・ ² 癌研・研・遺伝子診断)	
4T14L-11 (3P0782)	[13:25]
Rif1によるES細胞の遺伝子クラスターの発現及びリプログラミングの制御	
吉沢 直子 ¹ , 小野 富男 ² , 山崎 聡志 ¹ , 進藤 真由美 ² , 西藤 泰昌 ² , 正井 久雄 ¹ (¹ 東京都医学研・ゲノム医科学・ゲノム動態, ² 東京都医学研・基盤技術研究センター)	
4T14L-12 (3P0783)	[13:35]
線虫<i>C. elegans</i>の発生におけるPOP-1/TCF標的遺伝子の核内動態	
中山 創平, 澤 斉 (遺伝研・多細胞構築)	
4T15L 第15会場(神戸国際会議場 3F 国際会議室)	11:45-13:45
疾患生物学VII	
オーガナイザー：秦野 伸二(東海大学) 西村 正樹(滋賀医科大学)	
4T15L-01 (3P1231)	[11:45]
SOD1^{H46R}発現ALSマウスモデルの運動ニューロン変性はNrf2ではなく、p62/SQSTM1の機能喪失により悪化する	
三井 駿 ¹ , 久保 瑞希 ¹ , 潘 雷 ¹ , 大友 麻子 ¹ , 小池 正人 ² , 内山 安男 ² , 青木 正志 ³ , 山本 雅之 ⁴ , 石井 哲郎 ⁵ , 柳川 徹 ⁵ , Hui-Fang Shang ⁶ , 吉井 文均 ⁷ , 秦野 伸二 ¹ (¹ 東海大・医・分子生命, ² 順大院・細胞神経, ³ 東北大院・神内, ⁴ 東北大院・医化, ⁵ 筑波大・医, ⁶ 四川大・華西医院, ⁷ 東海大・医・神内)	
4T15L-02 (3P1232)	[11:55]
ALS治療に向けたSOD1-Derlin-1結合阻害化合物の同定	
園谷 奈保美, 本間 謙吾, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)	
4T15L-03 (3P1233)	[12:05]
RNAと核小体局在はALS関連TDP43のカルボキシル末端断片に存在するプリオン様ドメインの構造変化を妨げることで凝集形成と毒性を低減させる	
北村 朗 ^{1,2} , 中山 祐作 ² , 柴崎 愛 ² , 滝 彩実 ² , 油野 祥子 ² , 金城 政孝 ^{1,2} (¹ 北大・先端生命・細胞機能, ² 北大・院生命)	
4T15L-04 (3P1234)	[12:15]
TDP-43はグアニン四重鎖を介して標的mRNAと結合し局所的翻訳を制御する	
石黒 亮 ¹ , 石浜 明 ¹ , 木村 展之 ² (¹ 法政大・マイクロナノテクノロジー, ² 国立長寿医療・認知症先進医療開発・アルツハイマー)	

4T15L-05 (3P1235) [12:25]
TDP-43はリボソーム蛋白質のmRNAを輸送する

 長野 清¹, 廣川 祥子², 西澤 正豊³, 崎村 建司⁴, 小野寺 理², 荒木 敏之¹ (¹国立精神・神経医療研究センター・神経研・疾病五部, ²新潟大・脳研・分子神経疾患資源解析学, ³新潟大・脳研・神経内科学, ⁴新潟大・脳研・細胞神経生物学)

4T15L-06 (3P1236) [12:35]
Aβ毒性コンホマーの選択的除去は老人斑形成を阻害せずにアルツハイマー病モデルマウスの行動異常を改善する

 泉尾 直孝¹, 村上 一馬², 前田 雅弘³, 久米 利明⁴, 横手 幸太郎¹, 入江 一浩², 清水 孝彦¹ (¹千葉大・院医, ²京都大・院農, ³免疫生物研究所, ⁴京都大・院薬)

4T15L-07 (3P1237) [12:45]
21番染色体に存在するアミロイド分解酵素活性修飾因子の解析

 浅井 将^{1,2}, 川久保 昂¹, 森 亮太郎¹, 金城 亜衣美², 木村 祥子², 高島 志風², 城谷 圭朗², 岩田 修永^{1,2} (¹長崎大・院医歯薬・ゲノム創薬学, ²長崎大・薬・ゲノム創薬学)

4T15L-08 (3P1238) [12:55]
Ube3aはコピキチンプロテオゾーム系を抑制することによりタンパク質の代謝を制御する

國分 寛司, Janghoo Lim (イェール大学遺伝学部)

4T15L-09 (3P1275) [13:05]
ストレス応答MAP3K分子ASK3のアセトアミノフェン誘導性肝障害への関与

町田 俊也, 名黒 功, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)

4T15L-10 (3P1276) [13:15]
A Study of Cigarette Smoke-Induced COPD in C57BL/6 Mice: The changes in lung epigenome and proteome after smoking cessation or switching to aerosol from a prototypic modified risk tobacco product

 Nicolas Sierro¹, Thomas Schneider¹, Marja Talikka¹, Sophie Dijon¹, Ashraf Elamin¹, Blaine Phillips², Emilija Veljkovic², Bjoern Titzl², Florian Martin¹, Nikolai V. Ivanov¹, Julia Hoeng¹, Manuel C. Peitsch¹ (¹Philip Morris International, Research & Development, Neuchatel, Switzerland, ²Philip Morris International, Research & Development, Singapore.)

4T15L-11 (3P1277) [13:25]
慢性膵炎と膵癌では血清フコシル化ハプトグロビンの劇的な糖鎖修飾変化が起こり、鑑別バイオマーカーとして有用である

前川 友裕, 上田 真樹子, 鎌田 佳宏, 山本 見子, 藤井 宏修, 傍嶋 智明, 西野 公博, 高松 真二, 三善 英知 (阪大・院医・機能診断科学)

4T15L-12 (3P1278) [13:35]
増殖型レトロウイルスを用いた自殺遺伝子併用療法の開発

 久保 秀司¹, 笠原 典之² (¹兵庫医大・遺伝学, ²マイアミ大学・細胞生物学・病理部門)

4T16L 第16会場(神戸国際会議場3F レセプションホール) 11:45-13:45
細胞の構造と機能 VII

オーガナイザー：渡邊 直樹(京都大学)

名黒 功(東京大学)

4T16L-01 (3P0139) [11:45]
細胞外Syntaxinの表皮ケラチノサイトの角化制御へのヘパラン硫酸の関与

 葛野 菜々子¹, 堀米 知温¹, 中嶋 安弓², 長谷川 友美², 矢野 博子², 平井 洋平¹ (¹関西学院・理工・生命, ²小林製薬)

4T16L-02 (3P0140) [11:55]
表皮特異的メソトリプシンは角層剥離を制御する-隠された角層剥離メカニズム-

 宮井 雅史¹, 柴田 道男¹, 山西 治代¹, 本山 晃¹, 松元 有羽子¹, 田中(山本) 真実^{1,2}, 坪井 良治², 日比野 利彦¹ (¹資生堂リサーチセンター, ²東京医大・皮膚科)

4T16L-03 (3P0141) [12:05]
The role of LRP1-mediated endocytosis of metalloproteinases in extracellular matrix turnover

Kazuhiro Yamamoto, Hideaki Nagase (Kennedy Inst. of Rheumatology, Univ. of Oxford)

4T16L-04 (3P0142)	[12:15]
Meso-scale intracellular molecular-patterning in bacteria: cell division septum positioning by the Min system	
Kiyoshi Mizuuchi, Anthony G. Vecchiarelli, Min Li, Michiyo Mizuuchi, Ling Chin Hwang, Yeonee Seol, Keir C. Neuman (National Institutes of Health)	
4T16L-05 (3P0143)	[12:25]
PACSIN2のリン酸化によるカベオラ細胞膜局在の負の制御	
千住 洋介 ¹ , 末次 志郎 ² (¹ ヘルンシンキ大学, ² 奈良先端科学技術大学院大学)	
4T16L-06 (3P0144)	[12:35]
ホスファチジルセリン取り込み異常のCHO-K1変異株(UPS-1)におけるflippaseの発現解析	
高田 直人, 高津 宏之, 宮野 史永, 中山 和久, 申 恵媛 (京大・院薬・生体情報)	
4T16L-07 (3P0145)	[12:45]
高浸透圧ストレスにより形成されるASK3グラニュール構成因子の探索	
椎崎 繁 ¹ , 名黒 功 ¹ , 吉田 優 ² , 細谷 孝充 ² , 一條 秀憲 ¹ (¹ 東大・院薬・細胞情報, ² 東医歯大・生材研・生命有機)	
4T16L-08 (3P0029)	[12:55]
Wnt5a-Ror2シグナルは絨毛タンパク質IFT20の発現誘導を介してがん細胞の浸潤を制御する	
西田 満 ¹ , 西尾 忠 ¹ , 紙嶋 孝基 ¹ , 王志超 ¹ , 榎本 真宏 ¹ , 玉田 紘太 ² , 内匠 透 ² , Victor W. Hsu ³ , Gregory J. Pazour ⁴ , 南 康博 ¹ (¹ 神戸大院・医, ² 理研・BSI, ³ Brigham and Women's Hosp., Harvard Med. Sch., ⁴ Univ. Massachusetts Med. Sch.)	
4T16L-09 (3P0030)	[13:05]
絨毛内タンパク質輸送複合体IFT-Bの構築様式とCLUAP1の機能の解明	
寺田 将也, 加藤 洋平, 野崎 梢平, 武井 領汰, 中山 和久 (京大・院薬・生体情報)	
4T16L-10 (3P0031)	[13:15]
核質内脂肪滴とPML	
大崎 雄樹, 程 晶磊, 川合 毅, 藤本 豊士 (名古屋大・院医・分子細胞学)	
4T16L-11 (3P0032)	[13:25]
小胞体トランスロコンと膜組み込み途上にある新生ポリペプチド鎖との会合について	
木田 祐一郎, 藤田 英伸, 阪口 雅郎 (兵庫県大・院・生命理)	
4T16L-12 (3P0033)	[13:35]
翻訳共役型タンパク質膜透過における翻訳後膜透過因子Sec71p及びSec72pの寄与	
姜 公秀, 吉久 徹, 阪口 雅郎 (兵庫県大・院・生命理)	
4T17L 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)	11:45-14:00
タンパク質 IV	
オーガナイザー: 高橋 宏隆(愛媛大学) 河崎 麻実(新潟大学)	
4T17L-01 (3P0392)	[11:45]
RING型ユビキチンリガーゼTRIM48によるストレス応答キナーゼASK1の活性制御機構の解明	
森下 徹 ¹ , 平田 祐介 ¹ , 野口 拓也 ¹ , 一條 秀憲 ² , 松沢 厚 ¹ (¹ 東北大・院薬・衛生化学, ² 東大・院薬・細胞情報)	
4T17L-02 (3P0393)	[11:55]
神経系におけるユビキチン様修飾システムUfm1システムの役割	
石村 亮輔 ^{1,2,3} , 植村 武文 ⁴ , 和栗 聡 ⁴ , 田中 啓二 ² , 小松 雅明 ¹ (¹ 新潟大・医歯学・分子遺伝学講座, ² 都医学研・蛋白質代謝研究室, ³ 東大・新領域・メディカル情報生命, ⁴ 福島県医大・医学部・解剖組織学講座)	
4T17L-03 (3P0394)	[12:05]
プロテアソーム依存的タンパク質分解経路におけるユビキチン鎖選択性の解析	
土屋 光, 吉原 英人, 新井 直子, 海保 愛, 田中 啓二, 佐伯 泰 (都医学研・蛋白質代謝)	
4T17L-04 (3P0395)	[12:15]
ハイブリッドセンサーキナーゼのリン酸基リレー情報伝達機構におけるレシーバードメインの制御機能	
木下(菊田) 恵美子 ¹ , 木下 英司 ¹ , 江口 陽子 ² , 吉多 美祐 ³ , 山本 兼由 ³ , 内海 龍太郎 ⁴ , 小池 透 ¹ (¹ 広島大院・医歯薬保健学, ² 近畿大・生物理工学, ³ 法政大・生命科学, ⁴ 近畿大院・農学)	

4T17L-05 (3P0396)	[12:25]
ミトコンドリア外膜タンパク質SAMM50およびTOMM40に生ずるN-ミリスチル化の解析	
松崎 嘉奈子, 高光 恵美, 守屋 康子, 内海 俊彦 (山口大・院医・応用分子生命)	
4T17L-06 (3P0397)	[12:35]
脂質修飾が引き起こすキロシヨウジョウバエトランスグルタミナーゼの細胞内局在性の変化	
柴田 俊生 ^{1,2} , 羽田野 仁喜 ³ , 田川 圭介 ³ , 関原 早苗 ¹ , 川畑 俊一郎 ¹ (¹ 九大院・理・生物, ² 九大院・高等研究, ³ 九大院・システム生命科学)	
4T17L-07 (3P0398)	[12:45]
MEK/ERK signaling cascadeが制御するHIV脱殻機構と新規抗HIV戦略	
堂地 赳生 ¹ , 秋田 彩乃 ¹ , 高宗 暢暁 ² , 岸本 直樹 ³ , 三隅 将吾 ³ (¹ 熊大院・薬・環境分子保健学, ² 熊大・KICO, ³ 熊大院・生科・環境分子保健学)	
4T17L-08 (3P0399)	[12:55]
翻訳後修飾に関わるヒト蛋白質チロシン硫酸転移酵素の広い基質特異性の構造基盤	
田中 植之助 ¹ , 西依 利晃 ¹ , 古城 英貴 ¹ , 坂上 功樹 ² , 鶴田 萌 ¹ , 黒木 勝久 ³ , 榊原 陽一 ³ , 水光 正仁 ³ , 木村 誠 ^{1,4} , 角田 佳充 ^{1,4} (¹ 九州大院・生資環, ² 九州大・農, ³ 宮崎大院・農, ⁴ 九州大院・農)	
4T17L-09 (3P0400)	[13:05]
転写因子FOXO1/DAF-16のグルコースに応答したアセチル化制御機構の解析	
小沼 久里子 ¹ , 大徳 浩照 ^{1,2} , 平田 優介 ¹ , 金子 悠太 ¹ , Eszter Toth ¹ , 有本 光江 ¹ , 加香 孝一郎 ¹ , 深水 昭吉 ^{1,2} (¹ 筑波大・院・生命環境科学, ² 筑波大・TARAセンター)	
4T17L-10 (3P0401)	[13:15]
修飾血清アルブミンによる炎症誘導機構の解明	
中島 史恵 ¹ , 柴田 貴広 ¹ , 安田 宣成 ² , 丸山 彰一 ² , 内田 浩二 ¹ (¹ 名大院・生命農, ² 名大院・医)	
4T17L-11 (3P0402)	[13:25]
コムギ無細胞系を用いた287種類のヒトとマウスからなるE3ユビキチンリガーゼプロテインアレイの作製と生化学的解析への応用	
高橋 宏隆, 中島 達朗, 今村 芽依, 高橋 千佳子, 澤崎 達也 (愛大・PROS)	
4T17L-12 (3P0403)	[13:35]
リン酸化プロテオミクスで同定された、神経成長関連分子群の責任キナーゼの解析	
河野 麻実 ^{1,2} , 小林 大記 ¹ , 岡田 正康 ^{1,4} , 野住 素広 ¹ , 武内 恒成 ³ , 五十嵐 道弘 ^{1,2} (¹ 新潟大・院医歯・分子細胞機能, ² 新潟大・研究推進機構・超域学術院, ³ 愛知医科大・細胞生物, ⁴ 新潟大・脳研究所・脳神経外科学)	
4T17L-13 (3P0406)	[13:45]
水生昆虫ヒゲナガカワトビケラ (<i>Stenopsyche marmorata</i>) が産出するシルクのタンパク質成分	
金森 菜依 ¹ , 大川 浩作 ² , 新井 亮一 ¹ , 平林 公男 ¹ , 塚田 益裕 ¹ , 野村 隆臣 ¹ (¹ 信州大・繊維・応用生物, ² 信州大・国際ファイバー工学研)	
4T18L 第18会場(神戸国際会議場 4F 402)	11:45-14:00
疾患生物学IX	
オーガナイザー：高橋 智聡(金沢大学) 清宮 啓之(がん研)	
4T18L-01 (3P1078)	[11:45]
Lats1キナーゼはZEB1をリン酸化し、乳癌細胞におけるEMT-METを制御する	
向井 智美, 安藤 有美, 加藤 依香, 鳥形 康輔, 藪田 紀一, 野島 博 (阪大・微研・分子遺伝)	
4T18L-02 (3P1079)	[11:55]
スキルス胃癌微小環境における細胞外小胞の機能	
内藤 寛 ¹ , 八代 正和 ² , 平川 弘聖 ² , 安井 弥 ³ , 落谷 孝広 ¹ (¹ 国立がん研セ・研・分子細胞治療, ² 大阪市立大・院・腫瘍外科, ³ 広島大・院・分子病理)	
4T18L-03 (3P1080)	[12:05]
エクソソームの機能阻害による乳がんの転移抑制	
西田 奈央 ¹ , 富永 直臣 ¹ , 竹下文隆 ¹ , 園田 光 ² , 落谷 孝広 ¹ (¹ 国がんセ・研・分子細胞治療, ² 塩野義製薬株式会社)	

4T18L-04 (3P1081) **[12:15]**

Genetic analysis of tumor progression triggered by intratumor heterogeneity

Takao Ito¹, Masato Enomoto¹, Tatsushi Igaki^{1,2} (¹Lab of Genet., Grad. Sch. of Bio., Kyoto Univ., ²JST, PRESTO)

4T18L-05 (3P1082) **[12:25]**

Nrf2はPten欠失による脂肪肝炎から肝臓がんの移行を促進する

山口 恵子, 一戸 理沙, 山本 雅之 (東北大・院医・医化学)

4T18L-06 (3P1083) **[12:35]**

消化器癌で発現異常を認める長鎖非コードRNAの機能解析の試み

佐藤 由梨¹, 丸山 玲緒^{1,2}, 北嶋 洋志¹, 条川 昂平¹, 西山 廣陽¹, 山本 英一郎³, 新沼 猛¹, 甲斐 正広¹, 時野 隆至⁴, 鈴木 拓¹ (¹札幌医大・医・分子生物, ²JST・さきがけ, ³札幌医大・医・消化器免疫リウマチ内科, ⁴札幌医大・フロンティア研・ゲノム医科学)

4T18L-07 (3P1084) **[12:45]**

患者血清中の自己抗体を指標とした新規乳がん診断マーカーの開発

松本 彩香¹, 竹田 浩之¹, 宮城 洋平², 澤崎 達也¹ (¹愛媛大・PROS, ²神奈川県立がんセンター臨床研究所)

4T18L-08 (3P1085) **[12:55]**

RB不活性化によるメバロン酸経路の亢進はROSの制御を介してがん悪性化に寄与する

佐々木 信成^{1,2}, 鈴木 美砂¹, 高橋 智聡¹ (¹金大・がん研・腫瘍分子生物, ²慶応大・医学部・臨床薬剤)

4T18L-09 (3P1086) **[13:05]**

RB不活性化に伴うメタボリックリワイヤリング機構の解明

河野 晋¹, 岡橋 伸幸², 北嶋 俊輔¹, 鈴木 佐和子³, 田中 知明³, 松田 史生², 清水 浩², 高橋 智聡¹ (¹金沢大・がん研・腫瘍分子, ²阪大院・情報・バイオ情報, ³千葉大院・医・細胞治療学)

4T18L-10 (3P1087) **[13:15]**

神経膠腫幹細胞に対するグアニン四重鎖リガンドの制がん作用機序

長谷川 大記^{1,2}, 岡部 幸子¹, 中野 伊知郎³, 新家 一男⁴, 清宮 啓之^{1,2} (¹がん研・化療セ・分子生物治療, ²東大・院・新領域, ³オハイオ州立大, ⁴産総研)

4T18L-11 (3P1088) **[13:25]**

PIポリアミド薬物複合体のMYCN遺伝子増幅難治性神経芽腫に対する革新的治療戦略への応用

養田 裕行^{1,2}, 高取 敦志¹, 井上 貴博^{1,2}, 渡部 隆義¹, 越川 信子¹, 尾崎 俊文³, 永瀬 浩吾³ (¹千葉がんセ・研・がん遺伝, ²千葉大院・医学薬学府・分子腫瘍生物学, ³千葉がんセ・研・DNA損傷シグナル)

4T18L-12 (3P1089) **[13:35]**

MMP-14に対し高い選択性を持つペプチドインヒビターの分子設計

佐々木 祐太, 東 昌市 (横浜市大・院・生命ナノシステム科学)

4T18L-13 (3P1090) **[13:45]**

Anticancer activities of DNA-alkylating Pyrrole-Imidazole polyamide conjugate targeting mutant KRAS

Kiriko Hiraoka¹, Takahiro Inoue¹, Hiroyuki Yoda¹, Sakthisri Krishnamurthy¹, Jason Lin¹, Takayoshi Watanabe¹, Atsushi Takatori¹, Nobuko Koshikawa¹, Toshikazu Bando³, Hiroshi Sugiyama³, Toshinori Ozaki², Hiroki Nagase¹ (¹Lab. Cancer Genetics, Chiba Cancer Centr. Res. Inst., ²Lab. DNA Damage Signaling, Chiba Cancer Centr. Res. Inst., ³Dep. Chem., Grad. Sch. Sci., Univ. Kyoto)

4T特L 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) **11:45-14:00**

疾患生物学 X

オーガナイザー：山田 哲也(東北大学)
宇留野 晃(東北大学)

4T特L-01 (3P1192) **[11:45]**

タンパク質合成制限は老化を抑制する

高氏 裕貴¹, 和田 卓巳¹, 武田 あすか¹, 工藤 生¹, 三木 健輔^{1,2}, 藤井 道彦¹, 鮎澤 大^{1,2} (¹横浜市大・生命ナノシステム, ²イチバンライフ(株))

4T特L-02 (3P1193) **[11:55]**

細胞老化関連因子SMARCD1による肝機能制御

児崎 智美¹, 井上 千聡¹, 續 裕実¹, 殿殿 美弥子¹, 片倉 喜範² (¹九大院・生資環, ²九大院・農院)

4T特L-03 (3P1194)**[12:05]**

レチノイン酸関連オーファン核内受容体ROR γ は、脂質代謝に関わる遺伝子の一日における転写を制御する
武田 行正¹, Hong Soon Kang¹, Fred B. Lih², Hongfeng Jiang³, William S. Blaner³, Anton M. Jetten¹ (¹米国国立環境健康科学研究所・細胞生物, ²米国国立環境健康科学研究所・マスマスクロメトリーグループ, ³コロンビア大学・医学部)

4T特L-04 (3P1195)**[12:15]**

体内時計システムのNASH発症および進行過程における役割

和田 平, 吉田 賢新, 山下 智鶴, 榛葉 繁紀 (日大・薬)

4T特L-05 (3P1196)**[12:25]**

網膜芽細胞腫RBタンパク質は解糖系遺伝子を活性化することでがん遺伝子誘導性細胞老化における酸化的リン酸化を促進する

竹林 慎一郎^{1,2}, 田中 宏¹, 中津 有子¹, 井形 朋香¹, 中尾 光善¹ (¹熊大・発生研 細胞医学, ²三重大・院医・機能プロテオミクス)

4T特L-06 (3P1197)**[12:35]**

細胞内Ca²⁺センサーによる新規代謝調節経路

西谷(中村) 友重¹, 中尾 周¹, 中川 修¹, 若林 繁夫² (¹国立循環器病研究セ・分子生理, ²国立循環器病研究セ・心臓生理機能)

4T特L-07 (3P1198)**[12:45]**

VAMP7はオートファジーを制御してミトコンドリアの恒常性維持と第2相インスリン分泌を調節する

青柳 共太¹, 今泉 美佳¹, 板倉 誠², 鳥居 征司³, 秋元 義弘⁵, 西脇 知世乃¹, 中道 洋子¹, 岸本 拓磨¹, 原田 彰宏⁴, 高橋 正身², 永松 信哉¹ (¹杏林大・医・生化, ²北里大・医・生化, ³群馬大・生調研・分泌制御, ⁴大阪大・医・細胞生物, ⁵杏林大・医・解剖)

4T特L-08 (3P1199)**[12:55]**

膵 β 細胞不全関連分子CEBP/ β の安定化に対するcasein kinase β の役割

高井 智子¹, 松田 友和¹, 川本 剛², 松浦 有希², 浅原 俊一郎¹, 神野 歩¹, 木村 真希¹, 鈴木(寺師) 江美¹, 小川 渉¹, 木戸 良明^{1,2} (¹神戸大学大学院・医学研究科・糖尿病・内分泌内科学, ²神戸大学大学院・保健学研究科・病態解析学領域)

4T特L-09 (3P1200)**[13:05]**

膵臓マクロファージによる膵 β 細胞の慢性炎症におけるEP4シグナルの役割

安井 美加, 南 学, 横出 正之 (京大・院医・臨床創成医学)

4T特L-10 (3P1201)**[13:15]**

膵臓 β 細胞モデルMIN6は過剰なSelenoprotein Pにより障害を受ける

稲荷 尚吾¹, 高部 稚子¹, 三田 雄一郎¹, 御藤 博文², 篁 俊成², 野口 範子¹, 斎藤 芳郎¹ (¹同志社大・生命医科部・システム生命科学研究室, ²金沢大学・医薬保健研究域・包括的代謝学)

4T特L-11 (3P1202)**[13:25]**

膵臓における二本鎖RNA結合タンパク質NF90及びNF45の機能解析

Lai Sylvia Chin See¹, 樋口 琢磨¹, 杉山 康憲², 森澤 啓子¹, 戸高 寛¹, 三輪 武司¹, 津田 雅之², 坂本 修士¹ (¹高知大・総合研究セ・分子生物学, ²高知大・総合研究セ・動物実験施設, ³香川大・農・応用生物学)

4T特L-12 (3P1203)**[13:35]**

肝臓におけるhypoxia-inducible factor 1 α の活性化はコレステロール胆石形成を促進する

浅井 洋一郎¹, 山田 哲也¹, 突田 壮平¹, 高橋 圭¹, 前川 正充², 本間 緑¹, 宗像 佑一郎¹, 白井 勇太¹, 児玉 慎二郎¹, 相澤 貴志¹, 千葉 弓子¹, 高橋 広延¹, 穂坂 真一郎¹, 近藤 泰輝³, 金子 慶三¹, 宇野 健司¹, 澤田 正二郎¹, 今井 淳太¹, 中村 保宏¹, 山口 浩明², 岡 芳知¹, 笹野 公伸⁴, 眞野 成康², 上野 義之², 下瀬川 徹², 片桐 秀樹^{1,6} (¹東北大・院医・糖尿病代謝内科学, ²東北大学病院・薬剂部, ³東北大・院医・消化器病態学, ⁴東北大・院医・病理診断学, ⁵山形大・医学・消化器内科学, ⁶科学技術振興機構CREST)

4T特L-13 (3P1204)**[13:45]**

肝臓におけるSdf211/XBP-1s経路が摂食に伴う小胞体ストレスと脂質代謝に及ぼす作用

笹子 敬洋^{1,2,3}, 榎奥 健一郎¹, 窪田 直人^{1,2}, 小池 和彦¹, 門脇 孝^{1,2}, 植木 浩二郎^{1,2,3,5} (¹東大・システム疾患生命科学による先端医療技術開発(TSBMI), ²東大・院医・糖尿病・代謝内科, ³国際医療研究センター・分子糖尿病医学研究部, ⁴東大・院医・消化器内科, ⁵東大・院医・分子糖尿病科学)

4T19L 第19会場(神戸国際会議場 5F 501会議室)

11:45-13:45

バイオテクノロジー、新領域、進化 IV

オーガナイザー：別役 重之(JSTさきがけ/東京大学)
木村 暁(国立遺伝学研究所)

4T19L-01 (3P0889) [11:45]

色素対導入型siRNAによる細胞内イメージング解析

神谷 由紀子^{1,2}, 伊藤 杏奈¹, 浅沼 浩之¹ (1名古屋大学大学院工学研究科, 2名古屋大学エコトピア科学研究所)

4T19L-02 (3P0890) [11:55]

ヒトIL6遺伝子モニターマウスを用いたin vivoイメージングによる炎症状態解析システムの開発とその利用

林 真貴子¹, 高井 淳¹, 于 磊¹, 本橋 ほづみ², 森口 尚¹, 山本 雅之¹ (1東北大・院医・医化学, 2東北大・加齢研・遺伝子発現制御)

4T19L-03 (3P0891) [12:05]

in vivoイメージングを志向した近赤外発光ルシフェリンの改良

北田 昇雄, 岩野 智, 木山 正啓, 齊藤 亮平, 丹羽 治樹, 平野 誉, 牧 昌次郎 (電通大院・先進理工)

4T19L-04 (3P0892) [12:15]

リン光寿命測定を用いた腎臓尿管細胞内酸素分圧の測定

平川 陽亮¹, 吉原 利忠², 神谷 真子^{1,2}, 三村 維真理¹, 田中 哲洋¹, 浦野 泰照^{1,4,5}, 飛田 成史², 南学 正臣¹ (1東大・院医, 2群大・院理工・分子科学部門, 3JST さきがけ, 4東大・院薬, 5AMED CREST)

4T19L-05 (3P0893) [12:25]

2光子励起顕微鏡による関節軟骨変性の初期変化の定量解析

明比 麻由^{1,2}, 清松 悠³, 齋藤 卓^{2,4,5}, 大嶋 佑介^{2,4,5}, 今村 健志^{1,2,4,5} (1愛媛大学医学部医学科, 2愛媛大学大学院医学系研究科分子病理学, 3愛媛大学大学院医学系研究科整形外科学, 4愛媛大学医学部附属病院先端医療創生センター, 5愛媛大学プロテオサイエンスセンター)

4T19L-06 (3P0894) [12:35]

Single cell fate visualization, evaluation, and quantification

Satoshi Nishimura¹, Asuka Sakata², Kinya Seo² (1Jichi Med Univ, and the Univ of Tokyo, 2Jichi Med Univ)

4T19L-07 (3P0895) [12:45]

高速原子間力顕微鏡を用いたナノメートルスケールでの生きた細胞の形態観察

柴田 幹大^{1,2}, 内橋 貴之^{2,3}, 安藤 敏夫^{2,3}, 安田 涼平¹ (1MPFI, 2金沢大・理工, 3バイオAFM)

4T19L-08 (3P0896) [12:55]

ナノスケール形状の非侵襲測定を可能にする高速走査型イオンコンダクタンス顕微鏡

井田 大貴¹, 高橋 康史^{1,2,3}, 珠玖 仁¹, 末永 智一^{1,2} (1東北大・院環境, 2東北大・WPI-AIMR, 3JST さきがけ)

4T19L-09 (3P0897) [13:05]

蛍光性ナノダイヤモンドによる超解像イメージング及び角度計測に関する研究

外間 進悟¹, 五十嵐 龍治¹, 初尾 豪人², 原田 慶恵³, 白川 昌宏¹ (1京大・院工・分子工学, 2京大・院理・生物物理, 3京大・iCeMS)

4T19L-10 (3P0898) [13:15]

乾眠および活動状態にある極限環境耐性生物クマムシの細胞小器官レベルでの放射光mC T・光顕・電顕による統合(相関顕微鏡)3D解析

福田 恭子¹, 仲宗根 爽乃¹, 桑原 健太¹, 野末 馨¹, 柴田 今日子¹, 大久保 真理¹, 森川 作志¹, 岡本 晋一¹, 垣口 貴沙², 米村 重信², 上杉 健太郎³, 竹内 見久³, 鈴木 芳生³, 八田 公平¹ (1兵庫県立大・院・生命, 2理研・ライフサイエンス技術基盤研究センター, 3高輝度光科学研究センター)

4T19L-11 (3P0899) [13:25]

線虫C. elegansの胚発生における細胞動態の個体差の定量解析

東 裕介¹, 大浪 修一^{1,2} (1理研・生命システム, 2JST・NBDC)

4T19L-12 (3P0900) [13:35]

定量位相顕微鏡を用いた様々な培養条件下でのヒトES・iPS細胞の品質評価

深見 正¹, 角野 友美¹, 杉山 範和¹, 山内 豊彦¹, 山田 秀直¹, 饗庭 一博², 中辻 憲夫¹, 山下 豊¹, 水口 義明¹ (1浜松ホトニクス(株), 2京大・WPI-iCeMS)

4T20L 第20会場(神戸国際会議場 5F 502会議室)

11:45-13:45

発生・再生 VI

オーガナイザー：一柳 健司(九州大学)
加藤 譲(国立遺伝学研究所)

4T20L-01 (3P0916) [11:45]

卵母細胞では細胞質の体積が紡錘体チェックポイントの強さに影響する
京極 博久, 北島 智也(理研CDB)

4T20L-02 (3P0917) [11:55]

ショウジョウバエ始原生殖細胞における母性Nanosタンパク質の新規機能の同定
杉森 聖子^{1,4}, 熊田 裕司², 小林 悟^{2,3,4} (総研大・生命科学・基礎生物学,²基礎生物学研究所・発生遺伝,³筑波大・生命環境科学・生物科学,⁴筑波大・TARAセンター)

4T20L-03 (3P0918) [12:05]

生殖細胞関連遺伝子の発現活性化に関わるエピジェネティックな制御機構
向 正則^{1,2}, 平 誠司³, 藤原 真人², 中村 翔一², 辻 拓真¹, 宮形 奈紗¹, 木村 宏¹, 小林 悟⁵ (甲南大・理工・生物,²甲南大・自然科学,³岡崎統合バイオ,⁴東工大・院生命理工,⁵筑波大・TARAセンター)

4T20L-04 (3P0919) [12:15]

マウスES細胞における減数分裂抑制機構の発見
鈴木 歩¹, 平崎 正孝¹, 上田 篤¹, 松居 靖久², 奥田 晶彦¹ (埼玉医大・ゲノム・発生,²東北大・加齢研)

4T20L-05 (3P0920) [12:25]

マウス胎仔線維芽細胞から始原生殖細胞を直接誘導する試み
関中 保¹, 野瀬 俊明², 松居 靖久¹ (東北大・加齢医学研究所,²慶應大・医学部)

4T20L-06 (3P0921) [12:35]

マウス始原生殖細胞発生過程におけるBLIMP1の系統的機能解析
—調節標的遺伝子の変化と細胞特性維持への寄与—
山城 知佳^{1,2}, 廣田 孝幸^{1,2,3}, 栗本 一基^{1,3}, 中村 友紀^{1,3}, 藪田 幸宏^{1,3}, 長岡 創¹, 大田 浩^{1,3}, 山本 拓也^{4,5}, 斎藤 通紀^{1,3,4,5} (京大・院医・機能微細形態,²フランシス・クリック研究所,³ST, ERATO,⁴京大・iPS,⁵京大・iCeMS)

4T20L-07 (3P0922) [12:45]

マウス卵形成における3'UTRを介したDazl発現抑制の役割
福田 胡桃¹, 加藤 譲^{1,2}, 鈴木 敦¹, 相賀 裕美子^{1,2} (総研大・生命科学・遺伝学,²遺伝研・発生工学,³横国・工学研究院)

4T20L-08 (3P0923) [12:55]

マウス雄性生殖細胞の発生過程ではレトロトランスポゾン制御機構は転写後調節から転写調節に切り替わる
井上 晃太¹, 一柳 健司¹, 福田 湊¹, Michael Glinka^{1,2}, 佐々木 裕之¹ (九大・生医研,²ブリストル大)

4T20L-09 (3P0928) [13:05]

マウス着床前胚におけるレトロトランスポゾン抑制制御機構の解明
知中 勇輝¹, 井上 貴美子^{1,2}, 及川 真実¹, 上村 悟¹, 越後貫 成美¹, 児玉 栄一³, 大川 恭行⁴, 東田 裕一⁵, 小倉 淳郎^{1,2,6} (理研BRC・遺伝工学,²筑波大・院生命環境,³東北大・院医,⁴九州大・院医,⁵九州大・稲盛フロンティア研,⁶東大・院医)

4T20L-10 (3P0929) [13:15]

ヒストン脱メチル化酵素Kdm2aは精原細胞の自己複製と分化のバランスを調整する
小沢 学¹, 川上 絵里¹, 徳永 暁憲², 坂本 怜子¹, 吉田 進昭¹ (東大・医科研,²大分大・医学)

4T20L-11 (3P0930) [13:25]

転写因子Six1とSix4は、生殖巣を構成する体細胞と生殖細胞の前駆細胞形成を制御する
田中 聡^{1,2}, 山口 泰華¹, 藤本 由佳¹, 川上 潔³, 西中村 隆一¹ (熊大・発生研,²熊保大,³自治医大・細胞生物,⁴熊大)

4T20L-12 (3P0931) [13:35]

マウス胚発生期における母性Nodalシグナルの役割
高岡 勝吉, 松原 健一, 濱田 博司(阪大・生命)

4T21L 第21会場(神戸国際会議場 5F 504+505会議室)**11:45-13:45****バイオテクノロジー、新領域、進化 V**オーガナイザー：白髭 克彦(東京大学)
山田 拓司(東京工業大学)**4T21L-01 (3P0790)****[11:45]****ChIP2LAMP：転写因子の協調的な働きを検出できるChIP-seq・RNA-seqデータの統合解析パイプライン**
寺田 愛花^{1,2,3}, 森田 真理子³, 津田 宏治^{2,3}, 瀬々 潤³ (JSPS特別研究員,²東大・新領域・メディカル情報生命,³産総研・BRD)**4T21L-02 (3P0811)****[11:55]****線虫 *C. elegans* RNAi胚の核分裂動態の時空間定量計測と計算表現型解析**
遠里 由佳子, 岡田 初美, 高山 順, 京田 耕司, 大浪 修一 (理研QBiC・発生動態)**4T21L-03 (3P0812)****[12:05]****Galaxy Community VM によるNGSデータ解析**大田 達郎¹, 山中 遼太², Japan Galaxy Community³ (ライフサイエンス統合データベースセンター,²東大・院先端研,³Galaxy Community Japan)**4T21L-04 (3P0813)****[12:15]****既報のChIP-seqデータをフル活用するための統合データベース**沖 真弥¹, 大田 達郎², 塩井 剛³, 仲木 竜¹, 日野 主税¹ (九大・院医・発生再生医学,²ライフサイエンス統合データベースセンター,³理研・ライフサイエンス技術基盤研究センター,⁴東大・先端科学技術研究センター)**4T21L-05 (3P0814)****[12:25]****ヒト皮膚細菌叢解析による個人特定**

渡邊 日佳流, 水谷 沙弥佳, 山田 拓司 (東工大・院生命理工・生命情報)

4T21L-06 (3P0815)**[12:35]****大規模解析により明らかになった日本人女性の顔面皮膚細菌叢の構造**須谷 尚史¹, 宝田 裕², 立花 広太², 伊藤 武彦³, 白髭 克彦¹ (東大・分生研,²TAK-Circulator株式会社,³東工大・院生命理工)**4T21L-07 (3P0816)****[12:45]****日本人多層オミックス参照パネルの公開**小柴 生造¹, 加藤 恭丈^{1,2}, 三枝 大輔¹, 元池 育子^{1,3}, 城田 松之^{1,2}, 斎藤 智¹, 田邊 修^{1,2}, 安田 純¹, 木下 賢吾^{1,3}, 山本 雅之^{1,2} (東北大 東北メディカル・メガバンク機構,²東北大・院・医,³東北大・院・情報科学)**4T21L-08 (3P0837)****[12:55]****CRISPR/Cas9によるトマト/AA9遺伝子を標的としたゲノム編集技術の確立**上田 梨紗¹, 石原 諒典¹, 阿部 千尋², 渡辺 崇人¹, 菅野 茂夫¹, 宮脇 克行¹, 野地 澄晴¹, 刑部 祐里子¹, 刑部 敬史¹ (徳大・農工商連携セ,²徳大・生物工)**4T21L-09 (3P0901)****[13:05]****複数の光遺伝学操作と組み合わせたいメージングと薬剤スクリーニングの可能性を広げる発光膜電位指示薬の開発**稲垣 成矩¹, 松田 知己², 新井 由之², 白 貴蓉², 神野 有香³, 筒井 秀和^{3,4}, 岡村 康司³, 永井 健治^{1,2} (阪大・生命機能,²阪大・産研,³阪大・医学,⁴北陸先端・マテリアル)**4T21L-10 (3P0902)****[13:15]****抑制性神経活動を検出する消光型蛍光カルシウムプローブタンパク質**久下(原)小百合^{1,2}, 西原 知伸¹, 松田 知己³, 古家 博信¹, 寺本 孝行^{1,2}, 永井 健治³, 石原 健^{1,2} (九大・院理・生物,²CREST,³阪大・産研)**4T21L-11 (3P0903)****[13:25]****遺伝子コードされたケイゾドカルシウム用いた細胞内 Ca²⁺ 操作**

松田 知己, 福田 憲隆, 永井 健治 (阪大・産研)

4T21L-12 (3P0904) **[13:35]**

1分子解析を目指したDNA1分子物理操作に関する研究

犬飼 亮¹, 増田 千洋¹, 高尾 英邦¹, 下川 房男¹, 小穴 英廣², 鷲津 正夫², 寺尾 京平^{1,3} (¹香大・院工, ²東大・院工, ³JST-さきがけ)

4T26L 第26会場(神戸商工会議所3F 神商ホールA) **11:45-13:45**

バイオテクノロジー、新領域、進化 VI

オーガナイザー：田端 和仁(東京大学)
津本 浩平(東京大学)

4T26L-01 (3P0876) **[11:45]**

海洋天然物セオネラミドはコレステロールの膜秩序を乱し細胞形態を変化させる

有田 祐子^{1,2}, 西村 慎一^{1,3}, 石塚 玲子⁴, 岸本 拓磨^{1,5}, 池ノ内 順一⁶, 梅田 真郷⁷, 松永 茂樹⁸, 小林 俊秀⁹, Charles Boone^{1,2}, 吉田 稔¹(¹理研・環境資源科学研究センター, ²トロント大・ドネリーセンター, ³京大・院薬, ⁴理研・脂質生物学, ⁵杏林大・医・生化学, ⁶九大・院理・生物科学, ⁷京大・院工・合成・生物化学, ⁸東大・院農・生命科学)

4T26L-02 (3P0877) **[11:55]**

低分子化合物を使ったタイトジャンクションの調節

天野 剛志¹, 野田 翔太², 中倉 由香子², 合田 名都子², 廣明 秀一^{1,2} (¹名大・院理・構造生物学研究センター, ²名大・院・創薬科学)

4T26L-03 (3P0880) **[12:05]**

化合物応答遺伝子発現プロファイルの大規模解析による生理活性化合物の作用機序推定と創薬への応用

岩田 通夫¹, 澤田 隆介¹, 岩田 浩明¹, 山西 芳裕^{1,2} (¹九大・生医研, ²九大・高等研究院)

4T26L-04 (3P0881) **[12:15]**

コムギ無細胞系を基盤とした脱ユビキチン化酵素CYLDおよびOTULINの阻害剤開発

山中 聡士¹, 高橋 宏隆², 徳永 文稔², 澤崎 達也¹ (¹愛媛大・PROS, ²群馬大・生体調節研究所分子細胞制御分野)

4T26L-05 (3P0882) **[12:25]**

局在性化合物による生細胞内MAPKシグナルのTemporalコントロール

中村 彰伸¹, 沖 超二¹, 小松 直貴², 松田 道行², 築地 真也^{1,3} (¹長岡技科大・院工・生物, ²京大・院生命・生体制御, ³長岡技科大・院工・技学イノベ)

4T26L-06 (3P0883) **[12:35]**

AIMS: 親和性化合物イメージング質量分析スクリーニングシステム

吉見 立也¹, 川畑 慎一郎², 奥野 海良人¹, 三河 隆太¹, 田中 耕一², 滝川 修^{1,3} (¹長寿医療研究センター・ラジオアイソトープ, ²島津製作所・田中耕一記念質量分析研, ³日本医療研究開発機構)

4T26L-07 (3P0884) **[12:45]**

光反応性モレキュラールーを用いたGTP応答性チューブリンベシクルの作成

内田 紀之^{1,2}, 大黒 耕², 富重 道雄², 相田 卓三^{1,2} (¹理研・CEMS, ²東大・院工・化学生命工学, ³東大・院工・物理工学)

4T26L-08 (3P0885) **[12:55]**

ビオチン化pcPNAプローブによるヒトゲノムの特定領域断片の濃縮法の開発

嶋(日野) 成実¹, アリワラガン ラジェンドラン², 王 曉輝¹, 国府田 寛子¹, 須磨岡 淳², 小宮山 真¹ (¹筑波大・TARAセンター, ²東京工科大・工・応化, ³京大・エネ研)

4T26L-09 (3P0905) **[13:05]**

MinIONを用いた肺腺癌細胞における変異および融合遺伝子の検出と解析

鈴木 純子¹, 鈴木 稔², 土原 一哉¹ (¹国立がん研究セ・EPOC・TR, ²東大・新領域・メディカル情報生命)

4T26L-10 (3P0906) **[13:15]**

HIGH-DENSITY SELF-ASSEMBLED BEADS MICROARRAY TECHNOLOGY FOR HIGH-THROUGHPUT APTAMER SCREENING

Ankita Jain, Shusuke Sato, Shingo Ueno, Takanori Ichiki (The University of Tokyo)

4T26L-11 (3P0907) **[13:25]**

Unipick+, A Novel Instrument for Efficient Collection and Dispensing of Single Cells from Adherent Cell Cultures and Complex Tissues

Stanislav Karsten, Anialac Zavala, Zhongcai Ma, Lili Kudo (NeuroInDx, Inc., Signal Hill, CA, USA)

4T26L-12 (3P0908) **[13:35]**

生細胞ベーススクリーニングシステムによるカリウムチャネルKir3.2阻害薬の同定
 河田 仁史, 稲野 辺 厚, 倉智 嘉久 (大阪大・院医・分子細胞薬理)

4T27L 第27会場(神戸商工会議所3F 神商ホールB) **11:45-13:45**

ゲノムと遺伝情報 IX

オーガナイザー：秋山 昌広(奈良先端科学技術大学院大学)
 小布施 力史(北海道大学)

4T27L-01 (3P0660) **[11:45]**

有糸分裂へのKu70遺伝子発現抑制と放射線照射の影響
 湯徳 靖友¹, 小池 亜紀², 小池 学¹ (¹放医研・次世代重粒子治療, ²放医研・リスク低減化)

4T27L-02 (3P0661) **[11:55]**

タンパク質分解系による紫外線損傷応答制御
 酒井 恒^{1,2}, 岸本 藍子^{1,2}, 松井 豪志^{1,2}, 金子 雄貴^{1,2}, 赤木 純一¹, 菅澤 薫^{1,2} (¹神戸大・バイオシグナル研究セ, ²神戸大院・理)

4T27L-03 (3P0662) **[12:05]**

Top2-poissonに対する主要調節因子であるユビキチン化酵素の同定
 逆井 良¹, 砂谷 優実¹, 松井 理¹, 橋本 光正², 岩淵 邦芳¹ (¹金沢医大・医・生化学I, ²金沢医大・物理)

4T27L-04 (3P0663) **[12:15]**

トポイソメラーゼ1を介したAIDによる免疫グロブリン遺伝子の多様化
 小林 牧¹, 若栗 浩幸², 清水 正和², 日笠 幸一郎², 松田 文彦², 本庶 佑¹ (¹京大・院医・免疫ゲノム医学, ²京大・院医・疾患ゲノム医学)

4T27L-05 (3P0664) **[12:25]**

Antigen receptor gene assembly in hagfish
 Fumikiyo Nagawa (Dept. of Biol. Sci., Grad. Sch. of Sci., Univ. of Tokyo)

4T27L-06 (3P0665) **[12:35]**

環状染色体の形成および維持に必要な遺伝子の探索
 田中 大樹, 杉原 あさみ, 上野 勝 (広大・院先端・分子生命)

4T27L-07 (3P0666) **[12:45]**

リン酸化-脱リン酸化シグナルによるFANCD2タンパク質のモノユビキチン化制御
 山田 正之^{1,2}, Marketa Senkyrikova², Eva Vesela², Jiri Bartek^{2,3} (¹京大・院医, ²バラツキー大学・医, ³デンマークがん研究所)

4T27L-08 (3P0667) **[12:55]**

非同相末端結合因子XRCC4のM期特異的リン酸化はDSB修復抑制を介してゲノム安定性を維持する
 寺澤 匡博, 篠原 美紀 (阪大・蛋白質研)

4T27L-09 (3P0668) **[13:05]**

DNA修復蛋白質XRCC4のカスパーゼ依存性切断によるスプライシング調節を介したアポトーシスの促進
 砂谷 優実¹, Radhika Pankaj Kamdar², Mukesh Kumar Sharma², 松井 理¹, 逆井 良¹, 橋本 光正³, 松本 義久², 岩淵 邦芳¹ (¹金医大・医・生化学I, ²東工大・原子力研, ³金医大・一般教育・自然科学(物理))

4T27L-10 (3P0669) **[13:15]**

ヒト複製開始複合体結合タンパク質LRWD1/ORCBP1の機能解析
 大久保 義真, 山口 真弘, 関 丘, 野澤 竜介, 磯部 真也, 石本 祥平, 長尾 恒治, 小布施 力史 (北大・院・先端生命)

4T27L-11 (3P0670) **[13:25]**

出芽酵母における複製ストレス応答に関わる新たな因子の探索
 石毛 大輔¹, 毛谷村 賢司², 長谷川 ゆき², 岩崎 博史¹, 菱田 卓² (¹東工大・院生命理工・生体システム, ²学習院・院自然科学・生命科学)

4T27L-12 (3P0671)

[13:35]

MutSaはクロマチンリモデリング因子やヒストンシャペロンを呼びこむことでミスマッチ塩基周辺のヌクレオソーム排除を促進する

照井 利輝¹, 滝 佳菜恵¹, 長尾 恒治², 田中 誠司^{3,4}, 久保田 弓子¹, 中川 拓部¹, 滝澤 温彦¹, 小布施 力史², 升方 久夫¹, 高橋 達郎¹ (阪大・院理・生物科学,²北大・先端生命,³遺伝研・微生物,⁴総研大)

4T17p 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)

14:00-16:30

タンパク質 V

オーガナイザー：河野 憲二(奈良先端科学技術大学院大学)
細川 暢子(京都大学)

4T17p-01 (3P0407)

[14:00]

mTOR 阻害剤を用いた膠芽腫幹細胞プロテオーム及びリン酸化プロテオームに関する統合振動解析

秦 裕子¹, 廣木 朋子¹, 那須 亮², 津本 浩平^{1,3}, 井上 純一郎^{1,4}, 秋山 徹², 尾山 大明¹ (東大・医科研・疾患プロテオミクス,²東大・分生研・分子情報,³東大・院工・バイオエンジ,⁴東大・医科研・分子発癌)

4T17p-02 (3P0359)

[14:10]

蛍光相関分光法を用いた大腸菌生細胞内でのシャペロン動態解析

西村 友汰¹, 星 健介², 丹羽 達也², 田口 英樹², 小池 あゆみ¹ (神奈川工大・院・工,²東工大・生命理工)

4T17p-03 (3P0360)

[14:20]

植物PDIファミリーの活性中心は分子内および分子間でジスルフィド結合を受け渡すことで酸化的フォールディングを促進している

松崎 元紀, 奥田 綾, 土 雄一朗, 河野 慧一, 小石原 克典, 三田 竜太, 増田 太郎, 裏出 令子 (京大・院農・農学)

4T17p-04 (3P0361)

[14:30]

PDI酸化酵素Ero1 α のCys208-Cys241ジスルフィド結合の開裂を介した新規活性化機構

金村 進吾¹, 奥村 正樹¹, 油谷 克英², Thomas Ramming³, 引間 孝明², Sefer Baday², Simon Bernèche³, 秋山 修志^{2,4}, Christian Appenzeller-Herzog³, 稲葉 謙次¹ (東北大・多元研,²放射光科学総合研究センター,³バーゼル大,⁴分子研)

4T17p-05 (3P0362)

[14:40]

高速AFMが明らかにしたPDIによる基質の酸化的フォールディング触媒機構の解明

奥村 正樹¹, 野井 健太郎^{2,5}, 金村 進吾¹, 秋山 修志^{3,4}, 小椋 光^{2,5}, 稲葉 謙次^{1,5} (東北大・多元研,²熊大・発生研,³理研・SPRING8,⁴分子研,⁵CREST, JST)

4T17p-06 (3P0363)

[14:50]

ヒトプロトンポンプの分泌および活性に関するN型糖鎖とプロリン残基の影響

木村 賢仁, 高木 美香, 高野 勇太, 川島 洋明, 田中 真人 (東京電機大学・理工学研究科・生命理工学専攻)

4T17p-07 (3P0364)

[15:00]

PIGNは小胞体のATP量を維持する事で、タンパク質の分泌を制御している

伊原 神治¹, 中山 創平¹, 村上 良子², 鈴木 えみ子³, 浅川 昌代¹, 小坂 あかね³, 木下 タロウ², 澤 齊¹ (国立遺伝学研究所・多細胞,²阪大・微研・免疫不全,³国立遺伝学研究所・神経回路)

4T17p-08 (3P0365)

[15:10]

小胞体に局在するE2を介した糖タンパク質ERAD促進因子の量的調節

萩原 誠智, Jingjing Ling, Hidde Ploegh (マサチューセッツ工科大学・ホワイトヘッド研究所)

4T17p-09 (3P0366)

[15:20]

小胞体膜に存在するHRD1-SEL1Lユビキチンリガーゼ複合体の機能解析

細川 暢子¹, 和田 郁夫² (京大・再生研・細胞機能,²福島医大・生感情報伝達研・細胞科学)

4T17p-10 (3P0367)

[15:30]

膵臓beta細胞でのIRE1 α の小胞体プロテオスタシスにおける役割

土屋 雄一¹, 斉藤 美知子¹, 宮崎 純一², 岩脇 隆夫³, 河野 憲二¹ (奈良先端大・バイオ,²阪大・医学部,³先端科学研究指導者育成ユニット・群馬大)

4T17p-11 (3P0368)

[15:40]

ゴルジ体ストレス応答のTFE3経路を制御する転写制御因子MLXの解析

谷口 麻衣¹, 澤口 翔伍¹, 棚倉 宗一郎¹, 奥 雅弥², 若林 貞夫¹, 吉田 秀郎¹ (兵庫県立大・院・生命理学,²京大・理・生物物理)

4T17p-12 (3P0369) **[15:50]**

疾患関連変異膜タンパク質の小胞体局在化における初期ゴルジ品質管理機構の役割
原 太一, 橋本 由紀子, 阿久澤 共子, 平井 里香, 小林 久江, 佐藤 健 (群大・生調研・細胞構造)

4T17p-13 (3P0370) **[16:00]**

リン酸化を介したMICOS複合体によるPINK1の活性化の制御機構
赤羽 しおり, 宇野 碧, 島崎 俊太, 岡 敏彦 (立教大・理・生命理)

4T17p-14 (3P0371) **[16:10]**

Aeromonas sobria由来プロペプチド欠損セリンプロテアーゼの外部シャペロンによるフォールディング機構
吉田 徹¹, 小林 秀丈², 宮川 拓也³, 田代 充⁴, 岡本 敬の介⁵, 山中 浩泰², 田之倉 優¹, 津下 英明¹ (¹京産大・総合生命・生命資源環境, ²広島国際大・薬・分子微生物科学, ³東大・院農学生命科学・応用生命化学, ⁴明星大・院理工・化学, ⁵岡山大・院医歯薬総合・薬学)

4T17p-15 (3P0372) **[16:20]**

細菌表層ストレス応答を制御するS2Pファミリー膜内切断プロテアーゼの細胞内イメージング解析
檜作 洋平, 秋山 芳展 (京大・ウイルス研)

4T18p 第18会場(神戸国際会議場 4F 402) **14:00-16:30**

疾患生物学XI

オーガナイザー：西 英一郎(京都大学)
富田 泰輔(東京大学)

4T18p-01 (3P1091) **[14:00]**

VEGF阻害薬による大腸がん細胞の悪性化とその分子機構の解明
富田 知里¹, 山岸 直子², 相原 可奈¹, 矢野 千晶¹, 安倍 智紀¹, 真板 綾子¹, 二川 健¹, 近藤 茂忠¹ (¹徳大・院・IBS, ²農研機構)

4T18p-02 (3P1258) **[14:10]**

サラブレッド種の骨折発症における遺伝要因の検討
戸崎 晃明¹, 三宅 武², 梶 裕永¹, 廣田 桂一¹, 永田 俊一¹ (競走馬理化学研究所, ²京大・院農・比農)

4T18p-03 (3P1259) **[14:20]**

TafazzinトランスアシラーゼドメインにおけるBarth症候群関連変異と選択的スプライシングの構造および機能に対する影響
土方 敦司¹, 由良 敬², 小原 収^{3,4}, 郷 通子^{1,5,6} (¹長浜バイオ大・バイオサイエンス, ²お茶大・院・人間文化, ³かずさDNA研, ⁴理研IMS, ⁵情報・システム研究機構, ⁶名大)

4T18p-04 (3P1260) **[14:30]**

ラット拡張エクソーム解析の為にプローブデザイン
吉原 美奈子¹, 小原 収², 庫本 高志³, 須山 幹太¹ (¹九大・生医研・情報生物, ²理研・統合生命医学研究センター 統合ゲノミクス, ³京大・医・動物実験)

4T18p-05 (3P1261) **[14:40]**

ミトコンドリアコードのtRNAに病原性突然変異を有するミトコンドリア病モデルマウスの作出及び病態解析
清水 章文¹, 三藤 崇行², 榎 俊慧¹, 小笠原 絵美², 橋爪 脩², 長島 瑠子¹, 石川 香², 中田 和人^{1,2}, 林 純一² (¹筑波大・院・生命環境, ²筑波大・生命環境)

4T18p-06 (3P1262) **[14:50]**

遺伝性乳癌卵巣癌におけるBRCA1/2および家族性腫瘍関連25遺伝子の生殖細胞変異の同定
弘津 陽介¹, 中込 博², 坂本 育子³, 望月 仁^{1,4}, 小侯 政男^{1,4,5} (¹山梨県立中央病院・ゲノム解析センター, ²山梨県立中央病院・乳腺外科, ³山梨県立中央病院・婦人科, ⁴山梨県立中央病院・消化器内科, ⁵東京大学)

4T18p-07 (3P1263) **[15:00]**

悪性高熱症の疾患特異的iPS細胞を用いた解析
針馬 日出美¹, 赤松 和士^{2,3}, 石川 充², 小崎 健次郎⁴, 大山 学⁵, 森崎 浩¹, 岡野 栄之² (¹慶應・医・麻酔, ²慶應・医・生理, ³順天・医・ゲノム・再生医学センター, ⁴慶應・医・臨床遺伝学センター, ⁵杏林・医・皮膚)

4T18p-08 (3P1264)**[15:10]****真性小頭症で同定されたWDR62/MCPH2遺伝子変異による細胞分裂軸制御不全**

政網 宜規¹, アクツ シルビア ナツコ¹, 細羽 康介¹, 森野 豊之², 川上 秀史², 山本草³, 清水 健司⁴, 大橋 博文⁴, 宮本 達雄⁴, 松浦 伸也¹ (広島大・原医研・放射線ゲノム疾患, ²広島大・原医研・分子疫学, ³広島大・院理・数理分子生命, ⁴埼玉県立小児医療センター・遺伝科)

4T18p-09 (3P1291)**[15:20]**

過剰発現したNF90-NF45複合体は筋サテライト細胞発生のマスター因子であるPax7の発現増加を引き起こす
高寛^{1,2}, 樋口 琢磨¹, 三輪 武司¹, 森澤 啓子¹, Lai Sylvia Chin See¹, 有川 幹彦², 佐藤 隆幸², 津田 雅之³, 坂本 修士¹ (高知大・総合研究セ・分子生物学, ²高知大・医・循環制御学, ³高知大・総合研究セ・動物実験施設)

4T18p-10 (3P1292)**[15:30]****メス*p62/Sqstm1*遺伝子欠損マウスを用いたEstradiolとNAFLDとの関係の解析**

池内 美穂, 藤 栄治, 長岡 亜実, 秋山 健太郎, 正田 純一 (筑大・医学医療系)

4T18p-11 (3P1293)**[15:40]****パスウェイ特異的プロモーターを用いた網膜神経節細胞ストレス応答の*in vivo*イメージング**

藤田 幸輔¹, 西口 康二², 横山 悠³, 富山 優介¹, 津田 聡³, 安田 正幸¹, 中澤 徹^{1,2,3} (東北大・院医・網膜疾患制御, ²東北大・院医・視覚先端医療, ³東北大・院医・眼科学, ⁴東北大・医)

4T18p-12 (3P1294)**[15:50]****NF- κ Bコリプレッサー (MTI-II)の作用部位を利用した短鎖ペプチド抗炎症薬の*In vivo*試験**

岡本 一起¹, 佐藤 政秋¹, 表山 和樹¹, 佐藤 利行¹, 有戸 光美¹, 黒川 真奈絵¹, 末松 直也¹, 遊道 和雄², 加藤 智啓¹ (聖マリアンナ医大・生化, ²聖マリアンナ医大・難治研・先端医薬開発部門)

4T18p-13 (3P1295)**[16:00]****Apoptosis inhibitor of macrophage (AIM)による壊死細胞除去機構を介した急性腎障害の治療**

山崎 智子, 新井 郷子, 宮崎 徹 (東大・院医・分子病態医学)

4T18p-14 (3P1296)**[16:10]****ナルディライジンによる交感神経分布様式と循環動態制御機構**

大野 美紀子¹, 平岡 義範², 西 清人¹, 西城 さやか¹, 坂本 二郎¹, 陳 博敏¹, 森田 雄介¹, 松田 真太郎¹, 北 徹³, 木村 剛¹, 西 英一郎¹ (京都大学大学院医学研究科循環器内科学講座, ²神戸学院大学薬学部, ³神戸医療センター中央市民病院)

4T18p-15 (3P1297)**[16:20]****閉塞性肺疾患モデルマウスの肺病態に対するウリカーゼ阻害剤の影響**

藤川 春花^{1,2}, 首藤 剛¹, 亀井 竣輔^{1,2}, 野原 寛文^{1,2}, 丸田 かすみ¹, 中嶋 竜之介¹, Mary Ann Suico¹, 竹尾 透³, 中濁 直己³, 甲斐 広文^{1,2} (熊大・院薬・遺伝子, ²熊大・HIGO, ³熊大・CARD・資源開発)

4T特p 特設会場(神戸国際会議場 4F 403)**14:00-16:30****疾患生物学XII**

オーガナイザー：木村 圭志(筑波大学)
山下 俊英(大阪大学)

4T特p-01 (3P1205)**[14:00]****温度受容ニューロンを介したカカオ・プロシアニジン画分による線虫*C.elegans*の老化制御**

遠谷 修平¹, 佐伯 英昭¹, 雨笠 航介¹, 佐粧 彩海¹, 角 公一郎², 夏目 みどり², 井上 英史¹ (東京薬大・生命, ²(株)明治・食糧能科学研究所)

4T特p-02 (3P1206)**[14:10]****慢性炎症に関わるシノビオリンの新規エネルギー代謝調節機構**

藤田 英俊^{1,2}, 荒谷 聡子², 八木下 尚子³, 須藤 カツ子⁴, 中島 若巳², 内野 博之⁵, 西岡 久寿樹², 中島 利博^{1,2,3} (東京医大・未来医科学研究寄附講座, ²東京医大・医総研, ³聖マリアンナ医科大学・難治研, ⁴東京医大・動物実験センター, ⁵東京医大・麻酔科)

4T特p-03 (3P1207)**[14:20]****モノアシルグリセロールリパーゼによる脂質ホメオスタシスの制御**

北 芳博^{1,2}, 吉田 憲司^{1,5}, 徳岡 涼美¹, 浜野 文三江^{1,2}, 崎村 建司¹, 狩野 方伸³, 清水 孝雄^{1,5} (東大・院医・リビドミクス, ²東大・院医・ライフサイエンス研究機器支援室, ³東大・院医・神経生理学, ⁴新潟大・脳研・細胞神経生物学, ⁵国立国際医療研究センター・脂質シグナル)

4T特p-04 (3P1208)	[14:30]
老化ミトコンドリア原因説の検証とその再構築	
三藤 崇行 ^{1,2} , 橋爪 脩 ¹ , 大西 彩紀子 ³ , 清水 章文 ³ , 石川 香 ^{1,3} , 中田 和人 ^{1,3} , 林 純一 ¹ (筑波大・生命環境, ² 学振特別研究員PD, ³ 筑波大・院・生命環境科学)	
4T特p-05 (3P1209)	[14:40]
核小体は各種ストレス時の細胞の運命を決定する	
熊澤 拓也 ¹ , 西村 和帆 ² , 片桐 尚宏 ³ , 竹田 征治 ¹ , 斎藤 能彦 ¹ , 木村 圭志 ² (筑波大・院・第一内科, ² 筑波大・生命環境, ³ 筑波大・院・生理化学)	
4T特p-06 (3P1239)	[14:50]
うつ病発症に関わるオリゴデンドロサイトの機能異常に関する研究	
宮田 信吾 ¹ , 清水 尚子 ¹ , 田中 貴士 ¹ , 松村 彬世 ¹ , 川上 あゆみ ¹ , 鹿島 美恵子 ¹ , 遠山 正彌 ^{1,2} (近大・東医・分子脳科学, ² 大阪府立病院機構)	
4T特p-07 (3P1240)	[15:00]
自閉症スペクトラム変異がシナプス接着分子Neurologin 4Xの代謝及び機能に及ぼす影響の解析	
湯本 貴文, 名尾 洋亮, 木村 美咲, 富田 泰輔 (東大・院薬・機能病態)	
4T特p-08 (3P1241)	[15:10]
<i>Six4/Six5</i>二重変異は骨格筋再生を促進し<i>mdx</i>マウスの寿命をのぼす	
川上 潔, 矢嶋 浩 (自治医大・分子病態治療研・細胞生物)	
4T特p-09 (3P1242)	[15:20]
USP15によるRNAスプライシング制御と神経筋疾患との関連性	
Jaehyun Kim, 鶴田 文憲, 千葉 智樹 (筑波大・生命環境)	
4T特p-10 (3P1243)	[15:30]
Polg遺伝子変異は組織特異的な多重欠失ミトコンドリアDNA蓄積によるマウス行動異常を引き起こす	
福家 聡 ^{1,2} , 亀谷 瑞枝 ³ , 重吉 康史 ³ , 坂下(窪田) 美恵 ² , 山田 一之 ⁴ , 等 誠司 ¹ , 加藤 忠史 ² (滋賀医大・院・生理学・統合臓器生理, ² 理研BSI・精神疾患研究チーム, ³ 近畿大学医学部・解剖学講座, ⁴ 理研BSI・リサーチリソースセンター)	
4T特p-11 (3P1244)	[15:40]
神経障害性疼痛における脊髄FLRT3分子の機能解析	
山田 萌 ¹ , 早野 泰史 ² , 山下 俊英 ² (阪大・院生命機能・分子神経科学, ² 阪大・院医・分子神経科学)	
4T特p-12 (3P1245)	[15:50]
CRMP2 dephosphorylation induces locomotor and sensory recovery after spinal cord injury	
Jun Nagai ¹ , Kazuki Owada ¹ , Yoshiteru Kitamura ¹ , Yoshio Goshima ² , Toshio Ohshima ¹ (Dept. Life Sci. Med. Biosci., Grad. Sch. Adv. Sci. Eng., Waseda University, ² Dept. Mol. Pharmacol. Neurobiol., Grad. Sch. Med., Yokohama City University.)	
4T特p-13 (3P1246)	[16:00]
小型魚類の神経系のヒトとの類似と相違	
松井 秀彰 (宮崎大・院・統合生理)	
4T特p-14 (3P1247)	[16:10]
電位依存性Ca²⁺チャネルα1Aノックダウンマウスは、チャンネルタンパク質変異マウスの症状を再現できる	
鈴木 昇, 齋藤 浩充 (三重大・生命セ・動物機能ゲノミクス)	
4T特p-15 (3P1248)	[16:20]
Gfap-cre calcineurin B $\alpha^{fl/n}$ miceを用いた小腸グリア細胞の機能解明	
八木 孝樹, 藤田 真弥, 田中 順一, 平嶋 尚英, 田中 正彦 (名市大院・薬・生体超分子システム解析学)	